



概要

- 機能 (1 ページ)
- 展開オプション (4 ページ)
- パッケージの内容 (5 ページ)
- シリアル番号とドキュメンテーションポータル QR コード (7 ページ)
- 前面パネル (9 ページ)
- 前面パネル LED (13 ページ)
- 背面パネル (16 ページ)
- 8 ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュール (18 ページ)
- 4 ポート 40 Gb ネットワークモジュール (20 ページ)
- 2 ポート 100 Gb ネットワークモジュール (22 ページ)
- 4 ポート 200 Gb ネットワークモジュール (24 ページ)
- ハードウェアバイパス対応 8 ポート 1000Base-T ネットワークモジュール (27 ページ)
- ハードウェアバイパス対応 6 ポート 10 Gb SR/10 Gb LR/25 Gb SR/25 Gb LR ネットワークモジュール (30 ページ)
- 電源モジュール (34 ページ)
- デュアルファンモジュール (36 ページ)
- SSD (37 ページ)
- サポート対象の SFP/SFP+/QSFP+ トランシーバ (38 ページ)
- ハードウェア仕様 (43 ページ)
- 製品 ID 番号 (44 ページ)
- 電源コードの仕様 (47 ページ)

機能

Cisco Secure Firewall 4200 は、スタンドアロンのモジュラーセキュリティ サービス プラットフォームであり、Cisco Secure Firewall 4215、4225、および 4245 が含まれています。

Secure Firewall 4200 は Cisco Firepower Threat Defense および Cisco ASA ソフトウェアをサポートします。サポート対象の各バージョンについて、オペレーティングシステムとホスティング環境の要件を含めた Cisco ソフトウェアとハードウェアの互換性を提供する、『Cisco Secure

『Firewall Threat Defense Compatibility Guide』と『Cisco Secure Firewall ASA Compatibility』を参照してください。

次の図は、Secure Firewall 4200 を示しています。

図 1: Cisco Secure Firewall 4200



次の表に、Secure Firewall 4200 の機能を示します。

表 1: Cisco Secure Firewall 4200 の機能

機能	4215	4225	4245
フォームファクタ	1 RU 標準の 19 インチ (48.3 cm) 角穴ラックに対応		
ラック マウント	スライドレール取り付けブラケット 2 個とスライドレール 2 個 4 ポスト米国電子工業会 (EIA) -310-D ラック		
エアフロー	前面から背面 (I/O 側から非 I/O 側) コールドアイルからホットアイルへ		
プロセッサ	AMD 7543 (240 W)	AMD 7763 (280 W)	AMD 7763 (CPU あたり 280 W) 2 個
コア数	シングルソケット 32 コア	シングルソケット 64 コア	デュアルソケット 2 つの 64 コア
コアクロック	2.8 GHz (最大 3.7 GHz までブースト)	2.45 GHz (最大 3.5 GHz までブースト)	
システム メモリ	3200 Mt/s で 8 X 32 GB (256 GB)	3200 Mt/s で 8 X 64 GB (512 GB)	3200 Mt/s で 16 X 64 GB (1 TB)
管理ポート	1/10/25 Gbps SFP28 ポート 2 個		
コンソール ポート	1 x RJ-45 シリアルポート		
USB ポート	5 W タイプ A ポートを備えた USB 3.0 1 個		

機能	4215	4225	4245
ネットワーク ポート	固定の 1/10/25 Gbps SFP28 光ファイバポート 8 個 名前付きイーサネット 1/1 ~ 1/8		
ネットワークモジュール スロット	2 個 (ホットスワップ対応) (注) 同一モジュールのホットスワップはサポートされていますが、ネットワークモジュールを別のタイプに交換する場合は、新しいネットワークモジュールが認識されるようにシステムを再起動する必要があります。		
ネットワークモジュール	<ul style="list-style-type: none"> • 8 ポート 1/10Gb SFP+ (FPR-X-NM-8X10G) • 8 ポート 1/10/25Gb SFP+ (FPR-X-NM-8X25G) • 4 ポート 40 Gb QSFP/QSFP+ (FPR-X-NM-4X40G) • 4 ポート 40/100/200 Gb QSFP28/QSFP (FPR-X-NM-4X200G) <p>(注) 200 Gb トラフィックは、以降のリリースまでサポートされません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2 ポート 100-Gb QSFP56/QSFP28/QSFP (FPR-XNM-2X100G) • 6 ポート 10 Gb SFP SR マルチモード ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-6X10SRF) • 6 ポート 10 Gb SFP LR シングルモード ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-6X10LRF) • 6 ポート 25 Gb SFP SR マルチモード ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-6X25SRF) • 6 ポート 25 Gb SFP LR シングルモード ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-6X25LRF) • 8 ポート銅線 1 Gb 1000Base-T ハードウェアバイパス (FPR-X-NM-8X1GF) 		
AC 電源装置	1900 W AC 電源装置付きで出荷 (2 台目の電源装置はオプション) ホットスワップ対応	2 台の 1900 W AC 電源装置付きで出荷 ホットスワップ対応	

機能	4215	4225	4245
冗長電源	○ (注) 2台目の電源装置を注文する必要があります。	対応 (注) 2台の電源装置が搭載された状態で出荷されます。	
ファン	3個のデュアルファンモジュール (ホットスワップ対応)		
ストレージ	EDSFF (エンタープライズおよびデータセンター SSD フォームファクタ) SSD ドライブ用の2つの NVMe (Non Volatile Memory Express) SSD スロット 2つの 1.8 TB SSD が付属。RAID1 用に工場出荷時に設定されています。		
引き出しアセットカード	シリアル番号と、ドキュメントポータルを指す QR コードを表示します。		
アース	背面電源スイッチの近くのシャーシの左側にあるアースパッド。シャーシに付属のアースラグキットを使用します。		
電源スイッチ	背面パネル		
リセット ボタン	シリアル コンソール アクセスを必要とせずに、システムを工場出荷時のデフォルトにリセットします (注) リセットボタンは埋め込み型です。ピンで押して 5 秒以上押し続けると、システムが工場出荷時のデフォルトに戻ります。		

展開オプション

以下は、Secure Firewall 4200 を展開する方法の例です。

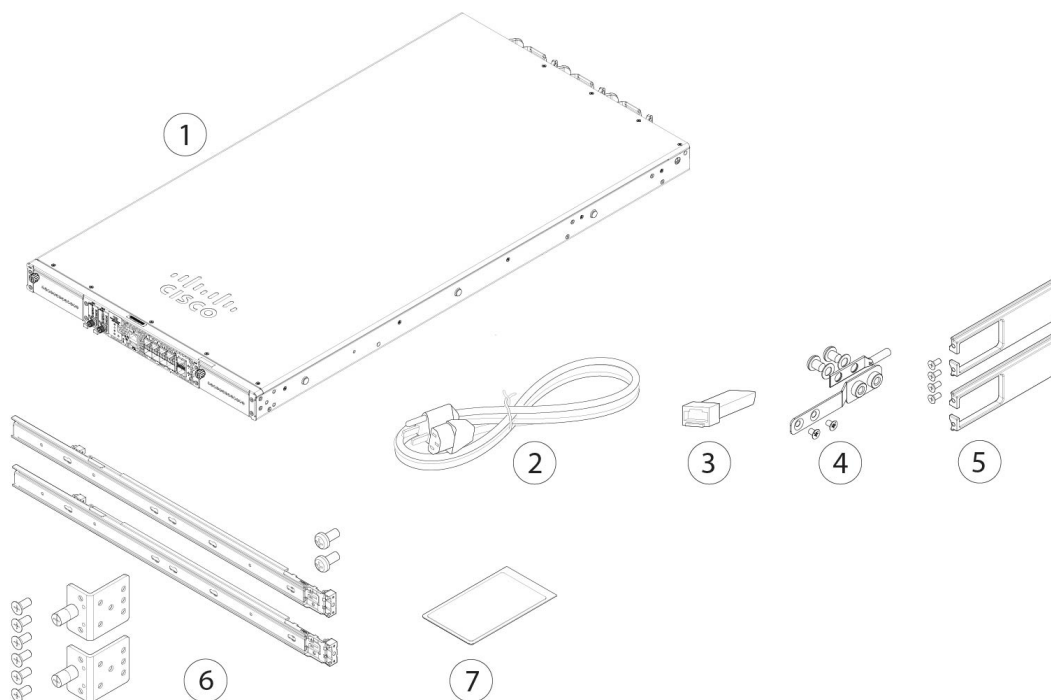
- ファイアウォールとして：
 - 冗長構成のエンタープライズインターネット エッジで
 - 支店や支社で高可用性ペアまたはスタンドアロンとして
 - 小規模企業のニーズに対応する高可用性ペアまたはクラスタ化されたデータセンターで

- 追加のアプリケーション制御、URLフィルタリング、またはIPS/脅威中心の機能を提供するデバイスとして
 - インライン構成またはスタンドアロンとしてのエンタープライズインターネットエッジファイアウォールの背後（ハードウェアフェールオープンネットワークモジュールのサポートが必要）
 - スイッチ上のSPANポートまたはネットワーク上のタップから離れてパッシブに展開、またはスタンドアロンとして
- リモート展開を提供し、4G LTEで管理できるブランチネイティブSD-WANソリューションとして
- VPNデバイスとして：
 - リモートアクセスVPNの場合
 - サイト間VPNの場合

パッケージの内容

次の図は、Secure Firewall 4200のパッケージの内容を示しています。内容物は変更される場合があります。オプションパーツを注文するかどうかに応じて、アイテムが追加されたり削除されたりします。パッケージの内容に関連付けられているPIDのリストについては、[製品ID番号](#)を参照してください。

図 2: Secure Firewall 4200 パッケージの内容 ()



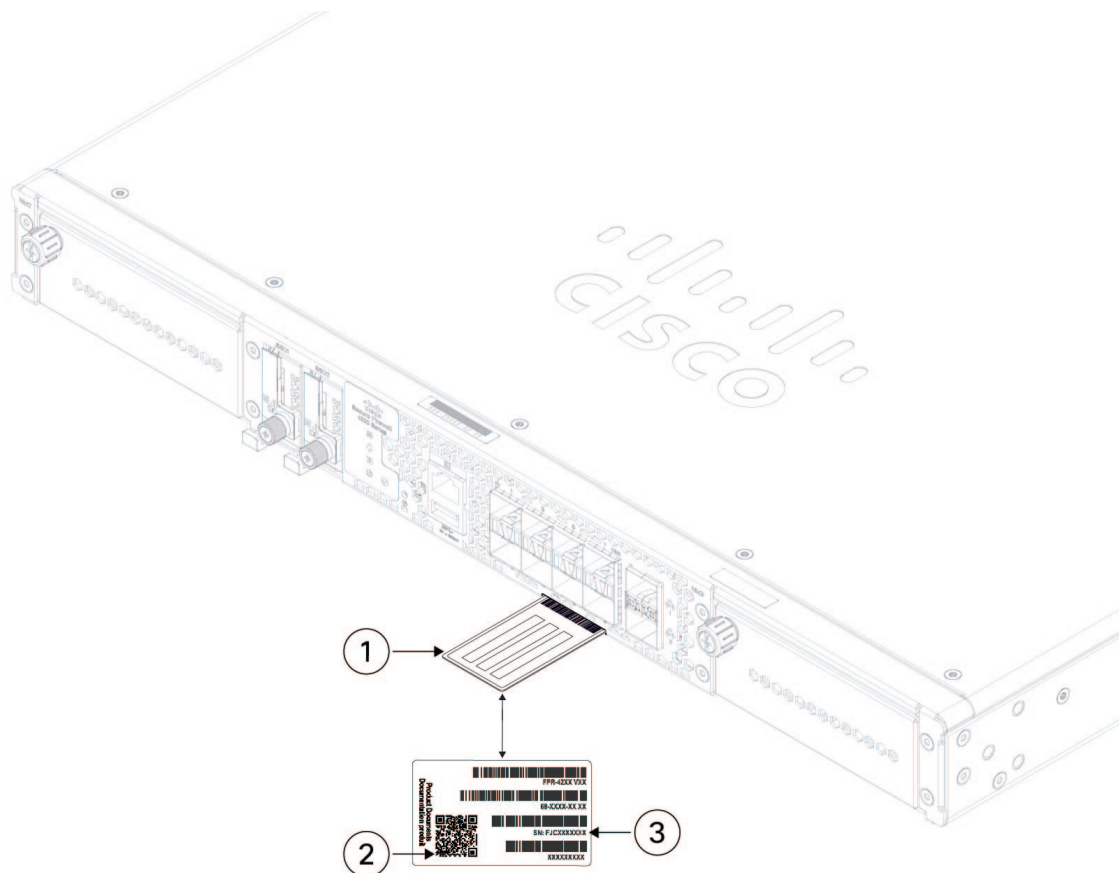
1	Cisco Secure Firewall 4200 のシャーシ	2	1 ~ 2 本の電源コード (国別) 対応している電源コードのリストについては、 電源コードの仕様 (47 ページ) を参照してください。
3	SFP トランシーバ () (オプション、注文した場合はパッケージに含まれています)	4	アースラグ、ネジ、およびワッシャ <ul style="list-style-type: none"> • アースラグ 1 個 (部品番号 32-100152-01) • アースラグブラケット 1 個 (部品番号 700-122528-01) • M4.0 X 0.6 mm のフラットヘッドプラスネジ 2 本 (部品番号 48-2030-01) • 1/4-20 X 0.297 インチのネジ 2 本 (部品番号 48-102252-01) • 外径 0.469 インチ、内径 0.261 インチ、厚さ 0.025 インチのワッシャ 2 個 (部品番号 49-100464-01)

5	<p>ケーブル管理ブラケットキット (部品番号 69-101031-01)</p> <ul style="list-style-type: none"> • ケーブル管理ブラケット2個 (部品番号 700-130991-01) • 8-32 X 0.375 インチプラスネジ 4 本 (部品番号 48-2696-01) <p>(オプション、注文した場合はパッケージに含まれています)</p>	6	<p>スライドレール 2 本 (800-109129-01)</p> <p>スライドレール アクセサリ キット (53-101561-01) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • スライドレール取り付けブラケット 2 個 (部品番号 700-121935-01) • ブラケットをシャーシに固定するための 8-32 X 0.302 インチのスライドレール取り付けブラケットプラスネジ 6 本 (部品番号 48-102184-01) • シャーシをラックに固定するための M3 x 0.5 x 6 mm のプラスネジ 2 本 (部品番号 48-101144-01)
7	<p><i>Cisco Secure Firewall 4200</i></p> <p>このドキュメントには、デジタルドキュメントポータルを指す URL と QR コードが含まれています。このポータルには、製品情報ページ、ハードウェア設置ガイド、規制および安全情報ガイド、およびスタートアップガイドへのリンクが含まれています。</p>	—	

シリアル番号とドキュメンテーションポータル QR コード

Cisco Secure Firewall 4200 シャーシの前面パネルにある引き出しアセットカードには、シャーシのシリアル番号とドキュメンテーションポータル QR コードが含まれています。この QR コードで、スタートアップガイド、法規制と遵守に関するガイド、およびハードウェア設置ガイドにアクセスできます。

図 3: 引き出しアセットカード



1	引き出しアセットタグ	2	ドキュメンテーションポータルQRコード
3	シャーシのシリアル番号		—

シャーシ底面のコンプライアンスラベルには、シャーシのシリアル番号、法規制遵守マーク、および上記のガイドを指すドキュメンテーションポータルQRコードが含まれています。次の図は、シャーシの底面にあるコンプライアンスラベルの例を示しています。

図 4: コンプライアンスラベルの例

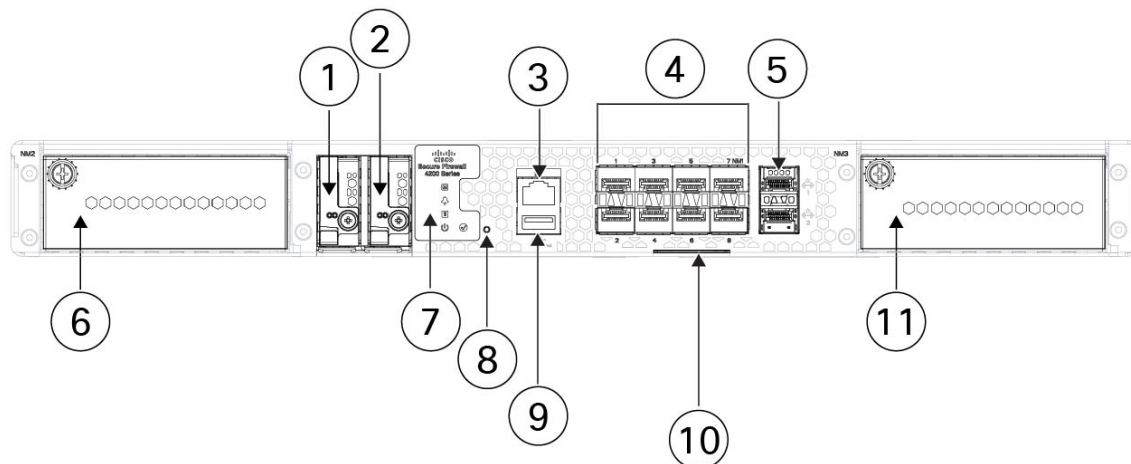


1	シャーシのモデル番号	2	ドキュメンテーションポータルQRコード
3	Serial number		—

前面パネル

次の図は、Secure Firewall 4200 の前面パネルを示しています。LEDの説明については、[前面パネル LED \(13 ページ\)](#) を参照してください。

図 5: Cisco Secure Firewall 4200 前面パネル



1	SSD スロット (SSD-1)	2	SSD スロット (SSD-2)
3	RJ-45 コンソール ポート	4	8 個の 1/10/25 Gb SFP28 固定光ファイバポート (NM-1) 光ファイバポート 1/1 ~ 1/8 (左から右にラベル付け)
5	デュアルスタック管理ポート (1/10/25 Gb ギガビットイーサネットをサポート) 上のポート : <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Secure Firewall Threat Defense : 管理 0 (管理 1/1 と呼ばれます) • ASA : 管理 1/1 下のポート : <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Secure Firewall Threat Defense : 管理 1 (管理 1/2 と呼ばれます) • ASA : 管理 1/2 	6	ネットワーク モジュール スロット (NM-2)
7	システム LED	8	埋め込み型ファクトリーリセットボタン

9	タイプ A USB 3.0 ポート	10	シャーシのシリアル番号とデジタルドキュメンテーションポータルへの QR コードが記載された引き出しアセットカード。デジタルドキュメンテーションポータルには、スタートアップガイド、ハードウェアガイド、および法規制と遵守に関するガイドへのリンクがあります。
11	ネットワーク モジュール スロット (NM-3)	—	

管理ポート

Cisco Secure Firewall 4200 シャーシの管理ポートは、光ファイバだけでなく、DAC または GLC-TE もサポートする 1/10/25 Gb SFP ポートです。

RJ-45 コンソール ポート

シャーシと一緒に注文しない限り、Cisco Secure Firewall 4200 に RJ-45 シリアルケーブルは付属していません。USB-to-RJ-45 シリアルケーブルなどのケーブルを入手できます。ターミナルサーバーを使用するか、コンピュータ上で端末エミュレーションプログラムを使用することにより、RJ-45 シリアルコンソールポートを介して、CLI から 4200 を設定できます。

RJ-45 (8P8C) ポートは、内部 UART コントローラにシグナリングする RS-232 をサポートします。コンソールポートはハードウェアフロー制御機能を備えておらず、リモートダイヤルインモデムもサポートしていません。デフォルトのコンソールポート設定は次のように表示されます。

- 9,600 ビット/秒
- 8 データ ビット
- パリティなし
- 1 ストップ ビット
- フロー制御なし

タイプ A USB 3.0 ポート

外部タイプ A の USB ポートを使用して、データストレージデバイスを接続できます。外部 USB ドライブ識別子は `usb:` です。タイプ A USB ポートは以下をサポートしています。

- ホットスワップ
- FAT32 でフォーマットされた USB ドライブ
- ディスカバリ/リカバリを目的とした ROMMON からのブート キックスタート イメージ

- **workspace:/**および**local-mgmt**内の**volatile:/**への（からの）ファイルのコピー。最も関連があるファイルは次のとおりです。
 - コア ファイル
 - Ethalyzer のパケット キャプチャ
 - テクニカル サポート ファイル
 - セキュリティ モジュール ログ ファイル
- **download image usbA:** を使用したプラットフォーム バンドル イメージのアップロード

タイプ A の USB ポートは、Cisco Secure Package (CSP) イメージのアップロードをサポートしていません。

ネットワーク ポート

Cisco Secure Firewall 4200 シャーシには、次のネットワークモジュールをサポートする 2 つのネットワーク モジュール スロットがあります。

- 4 ポート 40 Gb QSFP/QSFP+ (FPR-X-NM-4X40G)
- 4 ポート 40/100/200 Gb QSFP28/QSFP (FPR-X-NM-4X200G)
- 2 ポート 100 Gb QSFP56/QSFP28/QSFP (FPR-X-NM-2X100G)
- 8 ポート 1/10 Gb SFP (FPR-X-NM-8X10G)
- 8 ポート 1/10/25 Gb ZSFP (FPR-X-NM-8X25G)
- 6 ポート 10 Gb SFP SR マルチモード ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-6X10SR-F)
- 6 ポート 10 Gb SFP LR シングルモード ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-6X10LR-F)
- 6 ポート 25 Gb SFP SR マルチモード ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-6X25SR-F)
- 6 ポート 25 Gb SFP LR シングルモード ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-6X25LR-F)
- 8 ポート 1 Gb 1000Base-T ハードウェア バイパス (FPR-X-NM-8X1G-F)

ファクトリー リセット ボタン

Secure Firewall 4200 シャーシには、システムを工場出荷時のデフォルトにリセットするリセットボタンが埋め込まれています。ボタンを 5 秒間押しすると、現在の設定と現在のファイルが削除されます。



(注) 現在のログイン情報が失われ、コンソールにアクセスせずにボックスを初期化したい場合に、リセットボタンを使用します。

以下が実行されます。

- ROMMON NVRAM がクリアされ、デフォルトに戻ります。
- 余分な画像はすべて削除されます。現在実行中のイメージは残ります。
- FXOS ログ、コアファイル、SSH キー、証明書、FXOS 構成、および Apache 構成が削除されます。

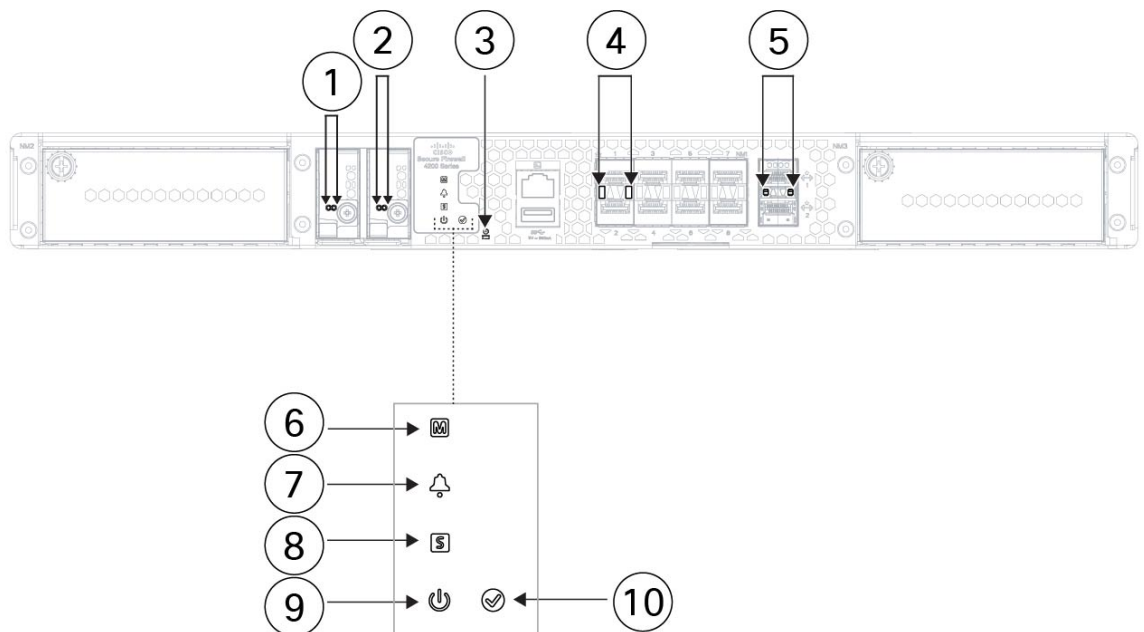


(注) リセットボタンを押してからリセットプロセスが完了するまでの間に電源が切れた場合、プロセスは停止し、システムの電源を入れ直した後もう一度ボタンを押す必要があります。

前面パネル LED

次の図は、Secure Firewall 4200 の前面パネル LED を示しています。

図 6 : Secure Firewall 4200 の前面パネルの LED



<p>1 SSD-1 ステータス</p> <p>(注) 左側の LED がアクティブです。右側の LED は常に消灯しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • オフ：SSD がありません。 • 緑：SSD はありますが、アクティビティがありません。 • 緑（点滅）：SSD はアクティブです。 • オレンジ：SSD に問題または障害があります。 	<p>2 SSD-2 ステータス</p> <p>(注) 左側の LED がアクティブです。右側の LED は常に消灯しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • オフ：SSD がありません。 • 緑：SSD はありますが、アクティビティがありません。 • 緑（点滅）：SSD はアクティブです。 • オレンジ：SSD に問題または障害があります。
<p>3 工場出荷時設定ボタンの状態</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑の点滅：ボタンを押してから 5 秒後に点滅します。 • 消灯：リセットが完了しました。 <p>(注) 工場出荷時設定へのリセットボタンは、5 秒以上押した後に点滅を開始し、ソフトウェアがすべての工場出荷時のデフォルト設定を完全に適用するか、電源の再投入によって中断されるまで点滅し続けます。</p>	<p>4 ファイバポートリンク/アクティビティステータス</p> <p>各ファイバポートには、SFP ケーゲの下に 1 つのデュアルカラー LED があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：SFP なし。 • 緑：リンク アップ。 • 緑（点滅）：1G を超えるネットワークアクティビティが検出されました。 • オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。
<p>5 管理ポートのステータス</p> <p>1/10/25 Gb ファイバ管理ポートには、SFP ケーゲの下に 2 色の LED があり、リンク/アクティビティ/障害を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：SFP なし。 • 緑：リンク アップ。 • 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。 • オレンジ色：SFP は存在するが、リンクが存在しない。 	<p>6 管理ステータス</p> <p>今後使用するために予約されています。</p>

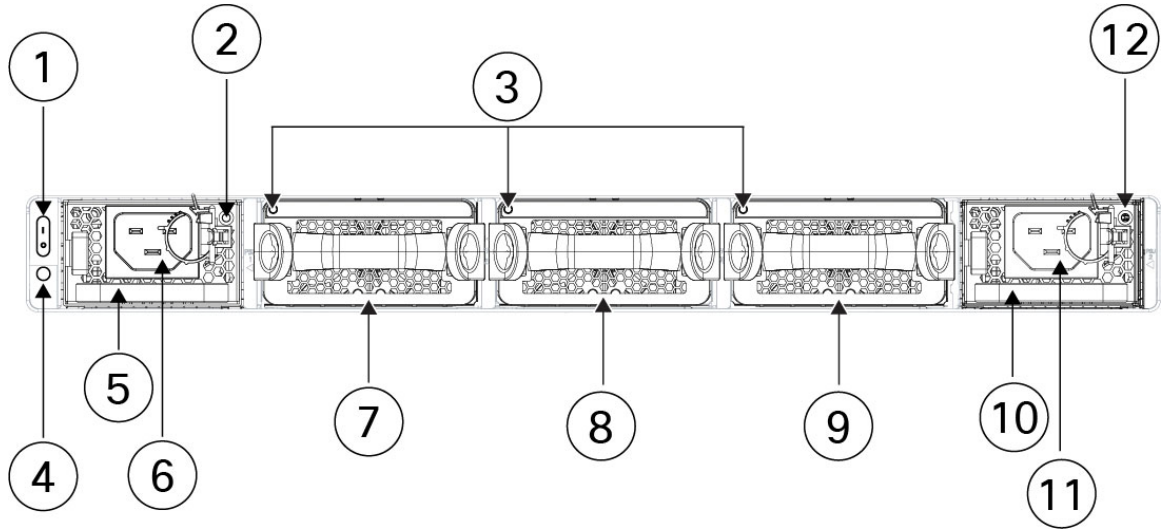
7	アラームステータス <ul style="list-style-type: none">• 消灯：アラームがありません。• オレンジ：環境エラーです。• 緑：ステータスは正常です。	8	システムステータス <ul style="list-style-type: none">• 消灯：システムがまだ起動していません。• 緑ですばやく点滅：システムが起動中です。• 緑色：システムが正常に機能している。• オレンジ：システムの起動が失敗しました。• オレンジ（点滅）：アラーム状態です。システムは点検または対応が必要で、正しく起動しない可能性があります。
---	---	---	--

<p>9 電源ステータス</p> <ul style="list-style-type: none"> 消灯：システムの電源がオフになっています。AC 電源コードが差し込まれていて、電源装置の LED が緑色に点滅している場合、スタンバイ電源はオンのままです。 <p>(注) LED が消灯している場合は、電源スイッチがオフに設定されているか、入力電源がありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑（点滅）：システムが電源スイッチのトグル イベントを検出し、シャットダウンシーケンスを開始しました。電源スイッチがオフの位置にある場合、シャットダウンが完了した後、システムの電源がオフになります。システムがグレースフルシャットダウンを実行する時間を確保するために、この LED が点滅している間は AC または DC 電源を取り外さないでください。 オレンジ：システムの電源が入っています（BIOS 起動前）。最長で 1～5 秒かかります。 緑：システムの電源が完全に入っています。 	<p>10 アクティビティステータス（高可用性ペアの役割）</p> <ul style="list-style-type: none"> オフ：装置が高可用性ペアで設定されていないか、有効になっていません。 緑：装置はアクティブモードです。 オレンジ：装置はスタンバイモードです。
--	--

背面パネル

次の図は、Secure Firewall 4200 の背面パネルを示しています。

図 7: Secure Firewall 4200 背面パネル



1	電源オン/オフ スイッチ	2	電源 LED (PSU-1)
3	デュアルファンモジュール (FAN-1、FAN-2、FAN-3) の LED	4	システム電源 LED このシステム電源 LED の動作は、前面パネルの LED と同じです。詳細については、 前面パネル LED (13 ページ) を参照してください。 (注) 電源モジュール 1 (PSU-1)
5	電源モジュール 1 (PSU-1)	6	電源モジュール 1 (PSU-1) コネクタ
7	デュアルファンモジュール 1 (FAN-1)	8	デュアルファンモジュール 2 (FAN-2)
9	デュアルファンモジュール 3 (FAN-3)	10	電源モジュール 2 (PSU-2)
11	電源モジュール 2 (PSU-2) コネクタ		電源 LED (PSU-2)

電源スイッチ

電源スイッチは、シャーシの背面の PSU-1 の左にあります。これはシステムへの電源を制御するトグルスイッチです。スイッチを OFF にすると、グレースフルシャットダウンプロセスが開始されます。シャットダウンプロセス中は、電源 LED が緑色に点滅し、プロセスが開始されたことを示します。シャットダウンが完了すると、システムの電源がオフになります。システムの電源 LED が消灯するのを待ってから、AC 電源ケーブルを取り外します。電源ステータス LED の説明については、[前面パネル LED \(13 ページ\)](#) を参照してください。



(注) 脅威防御にはグレースフルシャットダウンが必要です。手順については、『[Cisco Secure 4200 スタートアップガイド](#)』を参照してください。



注意 正常なシャットダウンが完了する前にシステムの電源コードを取り外すと、ディスクが破損する可能性があります。シャットダウンする前に電源スイッチを OFF にすることができます。システムはそれを無視します。



(注) 電源コードを取り外してシャーシへの電力供給を遮断した後は、少なくとも 10 秒間待機してから電源を再投入してください。待機電力を含め、システムの電源を 10 秒間オフしておく必要があります。

8 ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュール

Cisco Secure Firewall シャーシには、（前面パネルの左から右に向かって）NM-2 と NM-3 という名前の 2 つのネットワークモジュールスロットがあります。ネットワークモジュールは、追加のポートまたは異なるインターフェイスのタイプを提供する、オプションの取り外し可能な I/O モジュールです。ネットワークモジュールは、前面パネルのシャーシに接続します。シャーシのネットワークモジュールスロットの位置については、「」と「[前面パネル \(9 ページ\)](#)」を参照してください。

FPR-X-NM-8X10G は、ポートごとに 1 Gb および 10 Gb の全二重イーサネットトラフィックをサポートし、すべての Cisco Secure Firewall 4200s でサポートされます。FPR-X-NM-8X25G は、ポートごとに 1 Gb、10 Gb、または 25 Gb の全二重イーサネットトラフィックをサポートし、すべての Cisco Secure Firewall 4200s でサポートされます。

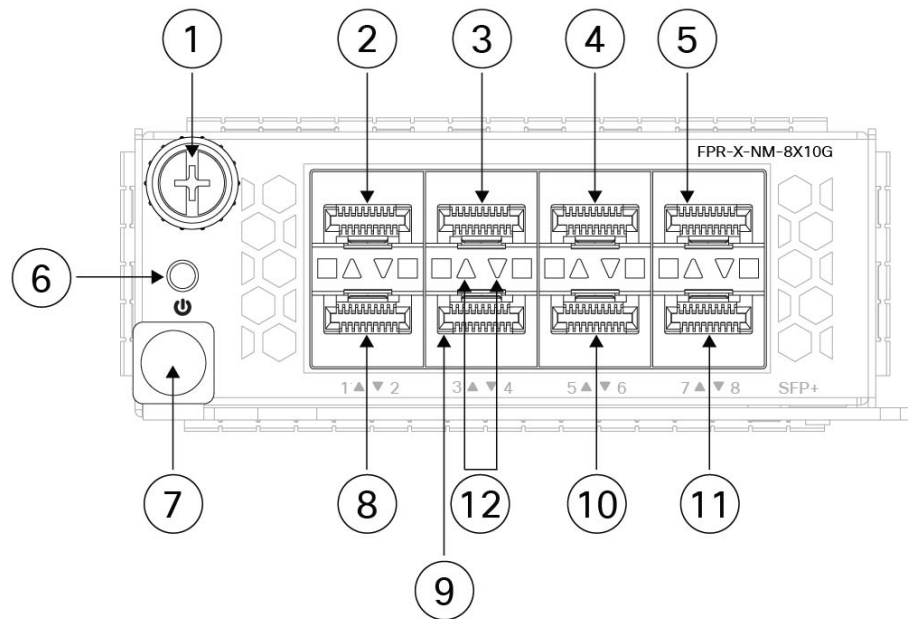
上部のポートには、左から右に、イーサネット 2/1 または 3/1、イーサネット 2/3 または 3/3、イーサネット 2/5 または 3/5、およびイーサネット 2/7 または 3/7 という番号が付けられています。下部のポートには、左から右に、イーサネット 2/2 または 3/2、イーサネット 2/4 または 3/4、イーサネット 2/6 または 3/6、およびイーサネット 2/8 または 3/8 という番号が付けられています（下の図を参照）。上向き矢印は上部のポートで、下向き矢印は下部のポートです（下の図を参照）。このネットワークモジュールは、SFP/SFP+/SFP28 トランシーバをサポートします。シスコがサポートするトランシーバのリストについては、「[サポート対象の SFP/SFP+/QSFP+ トランシーバ \(38 ページ\)](#)」を参照してください。



- (注) ネットワークモジュールを同じタイプのネットワークモジュールと交換する場合、ハードウェアとシステムはホットスワップをサポートします。最初にネットワークポートを無効にしてから、交換後に再度有効にする必要があります。8ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュールをサポートされている別のネットワークモジュールと交換する場合は、新しいネットワークモジュールが認識されるように、シャーシを再起動する必要があります。ネットワークモジュールを管理するための詳細な手順については、オペレーティングシステムの設定ガイドを参照してください。

次の図に、1/10 Gb と 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの前面パネルを示します。

図 8: 8ポート 1/10 Gb (FPR-X-NM-8X10G) および 8ポート 1/10/25 Gb (FPR-X-NM-8X25G) ネットワークモジュール



1	非脱落型ネジ	2	イーサネット 2/1 または 3/1
3	イーサネット 2/3 または 3/3	4	イーサネット 2/5 または 3/5
5	イーサネット 2/7 または 3/7	6	電源オン LED
7	イジェクトハンドル	8	イーサネット 2/2 または 3/2
9	イーサネット 2/4 または 3/4	10	イーサネット 2/6 または 3/6

<p>11 イーサネット 2/8 または 3/8</p>	<p>12 ネットワーク アクティビティ LED</p> <p>上向き矢印は上部のポートを表し、下向き矢印は下部のポートを表します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：SFP なし。 • オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。 • 緑：リンク アップ。 • 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。
-------------------------------------	--

詳細情報

- 40 Gb ネットワーク モジュールの説明については、[4ポート 40 Gb ネットワークモジュール \(20 ページ\)](#) を参照してください。
- 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、「[ハードウェアバイパス対応 6ポート 10 Gb SR/10 Gb LR/25 Gb SR/25 Gb LR ネットワークモジュール \(30 ページ\)](#)」を参照してください。
- 10/100/1000Base-T ネットワークモジュールの説明については、「[ハードウェアバイパス対応 8ポート 1000Base-T ネットワークモジュール \(27 ページ\)](#)」を参照してください。
- ネットワークモジュールの取り外しと交換の手順については、[ネットワークモジュールの取り付け、取り外し、交換](#)を参照してください。

4ポート 40 Gb ネットワークモジュール

Cisco Secure Firewall 4200 シャーシには、（前面パネルの左から右に向かって）NM-2 と NM-3 という名前の 2 つのネットワーク モジュール スロットがあります。ネットワーク モジュールは、追加のポートまたは異なるインターフェイスのタイプを提供する、オプションの取り外し可能な I/O モジュールです。ネットワークモジュールは、前面パネルのシャーシに接続します。シャーシのネットワーク モジュール スロットの位置については、「」と「[前面パネル \(9 ページ\)](#)」を参照してください。

FPR-X-NM-4X40G は 40 Gb の動作をサポートします。このネットワークモジュールは、ポートごとに全二重イーサネットトラフィックを提供します。40 Gb ネットワークモジュールには 4 つの QSFP+ ポートがあります。40 Gb ポートには、左から右に、イーサネット 2/1 または 3/1 からイーサネット 2/4 または 3/4 までの番号が付けられています。シスコがサポートするトランシーバのリストについては、「[サポート対象の SFP/SFP+/QSFP+ トランシーバ \(38 ページ\)](#)」を参照してください。

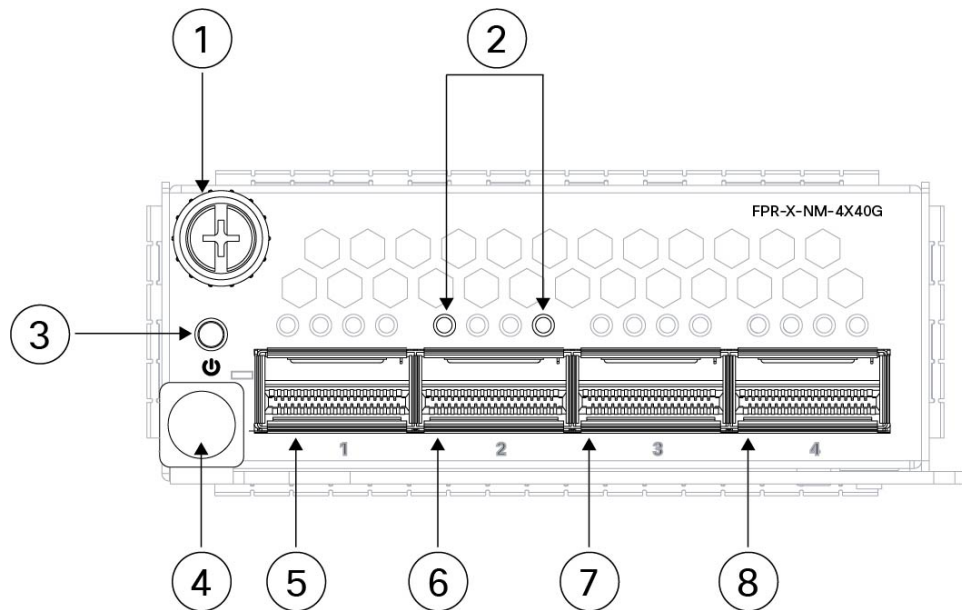
サポートされているブレイクアウトケーブルを使用して、4つの40Gbポートをそれぞれ4つの10Gbポートに分割できます（ブレイクアウトケーブルの一覧については [サポート対象のSFP/SFP+/QSFP+ トランシーバ（38ページ）](#) を参照してください）。4ポートの40Gbネットワークモジュールを使用すると、16の10Gbインターフェイスがあります。追加されるインターフェイスは、イーサネット2/1/1または3/1/1からイーサネット2/4/4または3/4/4です。



- (注) ネットワークモジュールを同じタイプのネットワークモジュールと交換する場合、ハードウェアとシステムはホットスワップをサポートします。4ポート40Gbネットワークモジュールをサポートされている別のネットワークモジュールと交換する場合は、新しいネットワークモジュールが認識されるように、シャーシを再起動する必要があります。ネットワークモジュールを管理するための詳細な手順については、オペレーティングシステムの設定ガイドを参照してください。

次の図は、4ポート40Gbネットワークモジュールの前面パネルを示しています。

図9: 4ポート40Gbネットワークモジュール (FPR-X-NM-4X40G)



1	非脱落型ネジ	2	ネットワーク アクティビティ LED 上向き矢印は上部のポートを表し、下向き矢印は下部のポートを表します。 <ul style="list-style-type: none"> 消灯：SFP なし。 オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。 緑：リンクはアクティブです。 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。
3	電源オン LED	4	イジェクタハンドル
5	イーサネット 2/1 または 3/1	6	イーサネット 2/2 または 3/2
7	イーサネット 2/3 または 3/3	8	イーサネット 2/4 または 3/4

詳細情報

- 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、「[8ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュール \(18 ページ\)](#)」を参照してください。
- 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、「[ハードウェアバイパス対応 6ポート 10 Gb SR/10 Gb LR/25 Gb SR/25 Gb LR ネットワークモジュール \(30 ページ\)](#)」を参照してください。
- 1 Gb ネットワークモジュールの説明については、[ハードウェアバイパス対応 8ポート 1000Base-T ネットワークモジュール \(27 ページ\)](#)を参照してください。
- ネットワークモジュールの取り外しと交換の手順については、[ネットワークモジュールの取り付け、取り外し、交換](#)を参照してください。

2ポート 100 Gb ネットワークモジュール

Cisco Secure Firewall 4200 シャーシには、（前面パネルの左から右に向かって）NM-2 と NM-3 という名前の 2 つのネットワークモジュールスロットがあります。ネットワークモジュールは、追加のポートまたは異なるインターフェイスのタイプを提供する、オプションの取り外し可能な I/O モジュールです。ネットワークモジュールは、前面パネルのシャーシに接続します。シャーシのネットワークモジュールスロットの位置については、[前面パネル \(9 ページ\)](#)を参照してください。

FPR-X-NM-2X100G は 40/100 Gb の動作をサポートします。このネットワークモジュールには 2 つの QSFP/QSFP28 ポートがあり、ポートごとに全二重イーサネットトラフィックを提供します。サポートされる最大帯域幅は 200 Gb 全二重で、各ポートは 100 Gb で動作します。100 Gb ポートには、左から右に、イーサネット 2/1 からイーサネット 2/2 までの番号が付けられて

います。シスコがサポートするトランシーバのリストについては、「[サポート対象の SFP/SFP+/QSFP+ トランシーバ \(38 ページ\)](#)」を参照してください。

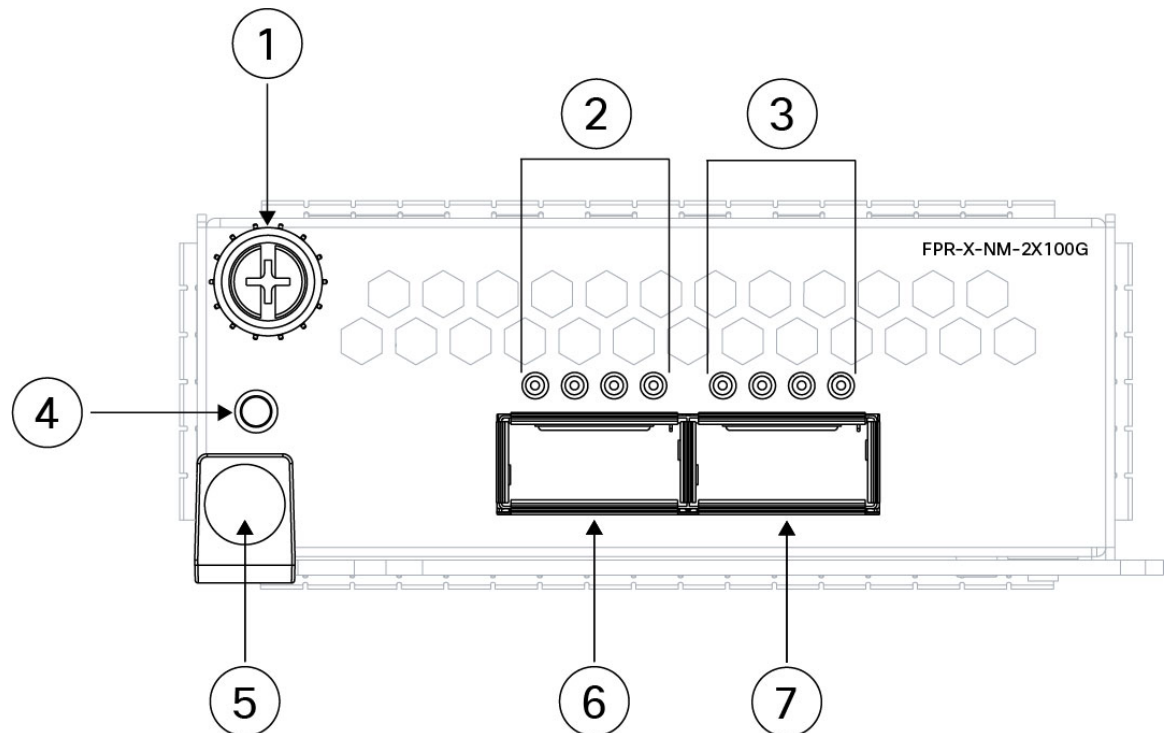
サポートされているブレイクアウトケーブルを使用して、各 100 Gb ポートを 4 つの 10 Gb または 25 Gb ポートに分割できます。2 ポート 100 Gb ネットワークモジュールでは、8 個の 10 Gb または 25 Gb インターフェイスがあることになります。追加されるインターフェイスは、イーサネット 2/1/1 または 3/1/1 からイーサネット 2/1/8 または 3/1/8 です。



- (注) ネットワークモジュールを同じタイプのネットワークモジュールと交換する場合、ハードウェアとシステムはホットスワップをサポートします。100 Gb ネットワークモジュールをサポートされている別のネットワークモジュールと交換する場合は、新しいネットワークモジュールが認識されるように、シャシを再起動する必要があります。ネットワークモジュールを管理するための詳細な手順については、オペレーティングシステムの設定ガイドを参照してください。

次の図は、2 ポート 100 Gb ネットワークモジュールの前面パネルを示しています。

図 10: 2ポート 100 Gb ネットワークモジュール (FPR-X-NM-2X100G)



1	非脱落型ネジ	2	ネットワーク アクティビティ LED <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：SFP なし。 • オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。
3	ネットワーク アクティビティ LED <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：SFP なし。 • オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。 	4	電源オン LED
5	イジェクタハンドル	6	イーサネット 2/1 または 3/1
7	イーサネット 2/2 または 3/2		—

詳細情報

- 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、「[8ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュール \(18 ページ\)](#)」を参照してください。
- 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、「[ハードウェアバイパス対応 6ポート 10 Gb SR/10 Gb LR/25 Gb SR/25 Gb LR ネットワークモジュール \(30 ページ\)](#)」を参照してください。
- 1 Gb ネットワークモジュールの説明については、[ハードウェアバイパス対応 8ポート 1000Base-T ネットワークモジュール \(27 ページ\)](#)を参照してください。
- ネットワークモジュールの取り外しと交換の手順については、[ネットワークモジュールの取り付け、取り外し、交換](#)を参照してください。

4ポート 200 Gb ネットワークモジュール

Cisco Secure Firewall 4200 シャーシには、NM-2 と NM-3 という 2つのネットワークモジュールスロットがあります（前面パネルの左から右）。ネットワークモジュールは、追加のポートまたは異なるインターフェイスのタイプを提供する、オプションの取り外し可能な I/O モジュールです。ネットワークモジュールは、前面パネルのシャーシに接続します。シャーシのネット

ワーク モジュール スロットの位置については、[前面パネル \(9 ページ\)](#) を参照してください。

FPR-X-NM-4X200G は 40/100/200 Gb の動作をサポートします。このネットワークモジュールは、ポートごとに全二重イーサネットトラフィックを提供します。200Gb ネットワークモジュールには 4 つの QSFP+ ポートがあります。ポートには、左から右に、イーサネット 2/1 または 3/1 からイーサネット 2/4 または 3/4 までの番号が付けられています。シスコがサポートするトランシーバのリストについては、「[サポート対象の SFP/SFP+/QSFP+ トランシーバ \(38 ページ\)](#)」を参照してください。



-
- (注) FPR-X-NM-4X200G は、まず 40/100 Gb の動作をサポートします。200 Gb のサポートは今後のソフトウェアリリースで追加されます。
-

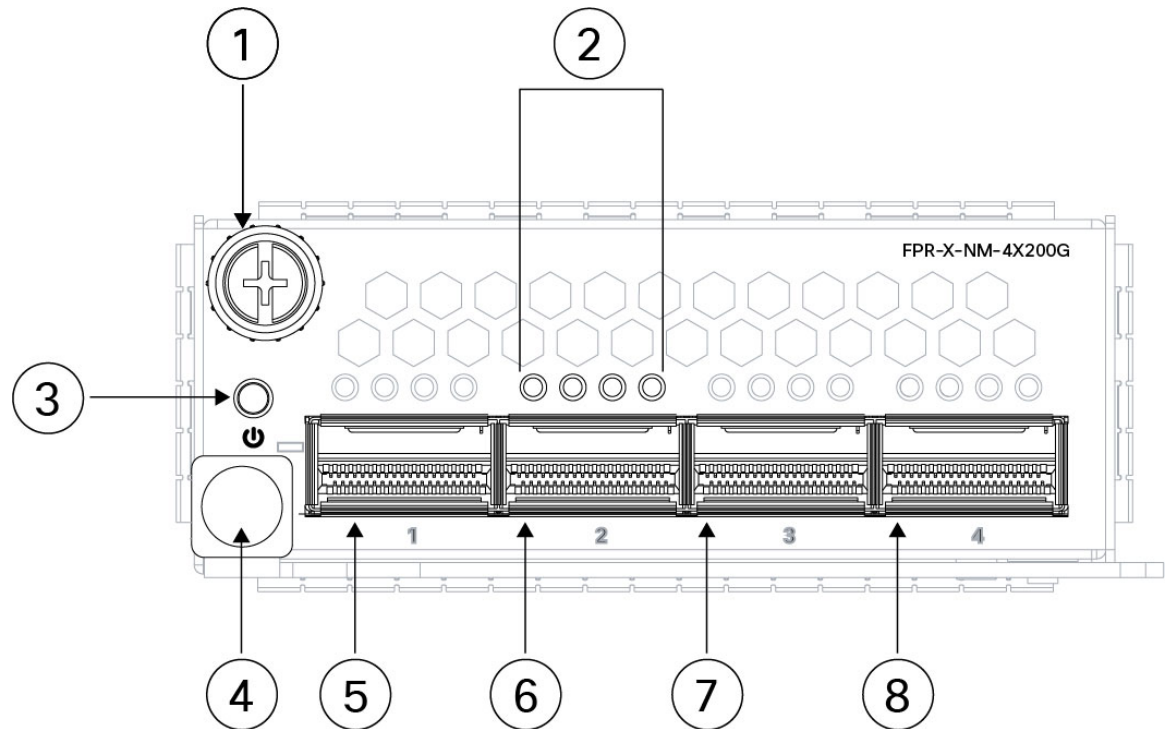
サポートされているブレイクアウトケーブルを使用して、各 100 Gb ポートを 4 つの 10 Gb または 25 Gb ポートに分割できます。2 ポート 100 Gb ネットワークモジュールでは、8 個の 10 Gb または 25 Gb インターフェイスがあることとなります。追加されるインターフェイスは、イーサネット 2/1/1 または 3/1/1 からイーサネット 2/4/4 または 3/4/4 です。



-
- (注) ネットワークモジュールを同じタイプのネットワークモジュールと交換する場合、ハードウェアとシステムはホットスワップをサポートします。4ポート 200 Gb ネットワークモジュールをサポートされている別のネットワークモジュールと交換する場合は、新しいネットワークモジュールが認識されるように、シャーシを再起動する必要があります。ネットワークモジュールを管理するための詳細な手順については、オペレーティングシステムの設定ガイドを参照してください。
-

次の図は、4 ポート 200 Gb ネットワークモジュールの前面パネルを示しています。

図 11: 4ポート 200 Gb ネットワークモジュール (FPR-X-NM-4X200G)



1	非脱落型ネジ	2	ネットワーク アクティビティ LED 上向き矢印は上部のポートを表し、下向き矢印は下部のポートを表します。 <ul style="list-style-type: none"> 消灯：SFP なし。 オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。 緑：リンクはアクティブです。 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。
3	電源オン LED	4	イジェクタハンドル
5	イーサネット 2/1 または 3/1	6	イーサネット 2/2 または 3/2
7	イーサネット 2/3 または 3/3	8	イーサネット 2/4 または 3/4

詳細情報

- 8ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、[8ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュール \(18 ページ\)](#) を参照してください。

- 8 ポート 10/100/1000Base-T ネットワークモジュールの説明については、[ハードウェアバイパス対応 8 ポート 1000Base-T ネットワークモジュール \(27 ページ\)](#) を参照してください。
- ネットワークモジュールの取り外しと交換の手順については、[ネットワークモジュールの取り付け、取り外し、交換](#)を参照してください。

ハードウェアバイパス対応 8 ポート 1000Base-T ネットワークモジュール

Cisco Secure Firewall 4200 シャーシには、（前面パネルの左から右に向かって）NM-2 と NM-3 という名前の 2 つのネットワークモジュールスロットがあります。ネットワークモジュールは、追加のポートまたは異なるインターフェイスのタイプを提供する、オプションの取り外し可能な I/O モジュールです。ネットワークモジュールは、前面パネルのシャーシに接続します。シャーシのネットワークモジュールスロットの位置については、「」と「[前面パネル \(9 ページ\)](#)」を参照してください。

FPR4K-XNM-8X1GF は、8 ポート 1000Base-T ハードウェアバイパス ネットワークモジュールです。8 つのポートの番号付けは、上から下、左から右という順序になっています。ポート 1 と 2、3 と 4、5 と 6、および 7 と 8 は、ハードウェアバイパスモード用にペアになっています。ハードウェアバイパスモードでは、データは Secure Firewall 4200 によって処理されませんが、ペアになっているポートにルーティングされます。

ハードウェアバイパス（Fail-to-Wire と呼ばれる）は、ソフトウェアが介入することなく、ハードウェアによってポートペア間のパケットを転送できるようにするために、ペアリングしたインターフェイスをバイパスモードにできる物理層（レイヤ1）のバイパスです。ハードウェアバイパスは、ソフトウェアまたはハードウェアの障害時にネットワーク接続を提供します。ハードウェアバイパスは、安全なファイアウォールがトラフィックの監視またはロギングのみを行っているポートで役立ちます。ハードウェアバイパス ネットワークモジュールには、必要な場合に 2 つのポートを接続できるスイッチがあります。



(注) ハードウェアバイパスは脅威防御でのみサポートされますが、これらのモジュールは脅威防御または ASA の非バイパスモードで使用できます。

ハードウェアバイパスは、固定の一連のポートでのみサポートされます。たとえば、ポート 1 はポート 2 と、ポート 3 はポート 4 とペアリングできますが、ポート 1 をポート 4 とペアリングすることはできません。



- (注) アプライアンススイッチを通常の運用からハードウェアバイパスに切り替えたとき、またはハードウェアバイパスから通常の運用に戻したときに、トラフィックが数秒間中断する可能性があります。中断時間の長さに影響を与える可能性があるいくつかの要因があります。たとえば、リンクエラーやデバウンスのタイミングをどのように処理するかなどのリンクパートナーの動作、スパニングツリープロトコルのコンバージェンス、ダイナミックルーティングプロトコルのコンバージェンスなどです。この間は、接続が落ちることがあります。



- (注) ハードウェアバイパス対応とハードウェアバイパス非対応のインターフェイスを組み合わせで搭載しているインラインインターフェイスがある場合、このインラインインターフェイスセットではハードウェアバイパスを有効にすることはできません。インラインセットのすべてのペアが有効なハードウェアバイパスのペアである場合にのみ、インラインインターフェイスセットのハードウェアバイパスを有効にすることができます。



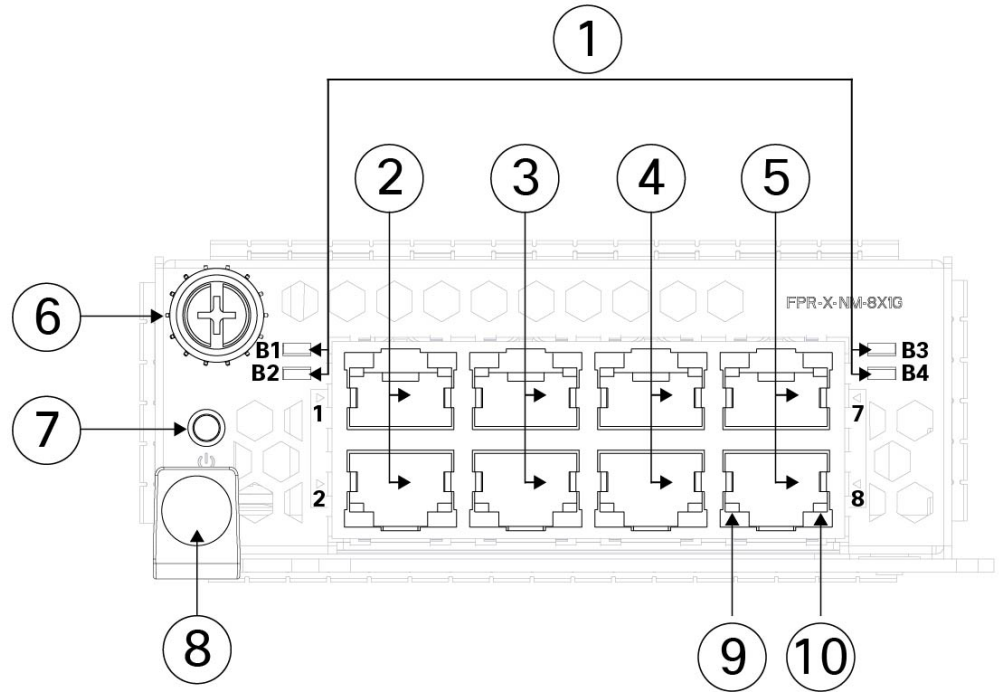
- (注) ネットワークモジュールを同じタイプのネットワークモジュールと交換する場合、ハードウェアとシステムはホットスワップをサポートします。8ポート 10/100/1000Base-T ネットワークモジュールをサポートされている別のネットワークモジュールと交換する場合は、新しいネットワークモジュールが認識されるように、シャシを再起動する必要があります。ネットワークモジュールを管理するための詳細な手順については、オペレーティングシステムの設定ガイドを参照してください。



- (注) このネットワークモジュールに対応する正しいファームウェアパッケージとソフトウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。ファームウェアパッケージの更新とソフトウェアバージョンの確認の手順については、ソフトウェア コンフィギュレーションガイドを参照してください。サポート対象の各バージョンについて、オペレーティングシステムとホスティング環境の要件を含めた Cisco ソフトウェアとハードウェアの互換性を提供する、『Cisco Secure Firewall Threat Defense Compatibility Guide』と『Cisco Secure Firewall ASA Compatibility』を参照してください。

次の図に、8ポート 1000Base-T ネットワークモジュールの前面パネルを示します。

図 12: 8ポート 1000Base-T ネットワークモジュール (FPR-X-NM-8X1GF)



1	B1 から B4 までのバイパス LED <ul style="list-style-type: none"> • 緑：スタンバイ モード。 • オレンジ（点滅）：ポートがハードウェアバイパスモード（障害イベント）。 	2 イーサネット 2/1 および 2/2 またはイーサネット 3/1 および 3/2 ポート 1 および 2 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。LED B1 は、このペアリングされたポートに適用されます。
3	イーサネット 2/3 およびイーサネット 2/4 またはイーサネット 3/3 および 3/4 ポート 3 および 4 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。LED B2 は、このペアリングされたポートに適用されます。	4 イーサネット 2/5 および 2/6 またはイーサネット 3/5 および 3/6 ポート 5 および 6 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。LED B3 は、このペアリングされたポートに適用されます。
5	イーサネット 2/7 および 2/8 またはイーサネット 3/7 および 3/8 ポート 7 および 8 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。LED B4 は、このペアリングされたポートに適用されます。	6 非脱落型ネジ
7	電源 LED	8 ハンドル

<p>9 左側のポート LED</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：接続なし、またはポート未使用。 • 緑：リンク アップ。 • 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。 	<p>10 右側のポート LED</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：接続なし、またはポート未使用。 • 緑：リンク アップ。 • 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。
--	---

詳細情報

- 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、「[ハードウェアバイパス対応 6 ポート 10 Gb SR/10 Gb LR/25 Gb SR/25 Gb LR ネットワークモジュール \(30 ページ\)](#)」を参照してください。
- 40 Gb ネットワーク モジュールの説明については、「[4 ポート 40 Gb ネットワークモジュール \(20 ページ\)](#)」を参照してください。
- 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、「[8 ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュール \(18 ページ\)](#)」を参照してください。
- ネットワークモジュールの取り外しと交換の手順については、「[ネットワークモジュールの取り付け、取り外し、交換](#)」を参照してください。

ハードウェアバイパス対応 6 ポート 10 Gb SR/10 Gb LR/25 Gb SR/25 Gb LR ネットワークモジュール

Cisco Secure Firewall 4200 シャーシには、（前面パネルの左から右に向かって）NM-2 と NM-3 という名前の 2 つのネットワーク モジュール スロットがあります。ネットワーク モジュールは、追加のポートまたは異なるインターフェイスのタイプを提供する、オプションの取り外し可能な I/O モジュールです。ネットワークモジュールは、前面パネルのシャーシに接続します。シャーシのネットワーク モジュール スロットの位置については、「」と「[前面パネル \(9 ページ\)](#)」を参照してください。

FPR-X-NM-6X10SRF、FPR-X-NM-6X10LRF、FPR-X-NM-6X25SRF、および FPR-X-NM-6X25LRF ハードウェア バイパス ネットワーク モジュールには、上から下、左から右に番号が付けられた 6 つのポートがあります。ハードウェア バイパスのペア セットを形成するには、ポート 1 と 2、3 と 4、および 5 と 6 をペアリングします。ハードウェアバイパスモードでは、データは Secure Firewall 4200 によって処理されませんが、ペアになっているポートにルーティングされます。このネットワークモジュールには、SPF トランシーバが組み込まれています。トランシーバのホットスワップおよびフィールド交換はサポートされていません。

ハードウェアバイパス（Fail-to-Wire と呼ばれる）は、ソフトウェアが介入することなく、ハードウェアによってポートペア間のパケットを転送できるようにするために、ペアリングしたインターフェイスをバイパスモードにできる物理層（レイヤ1）のバイパスです。ハードウェア

アバイパスは、ソフトウェアまたはハードウェアの障害時にネットワーク接続を提供します。ハードウェアバイパスは、安全なファイアウォールがトラフィックの監視またはロギングのみを行っているポートで役立ちます。ハードウェアバイパス ネットワーク モジュールには、必要な場合に 2 つのポートを接続できるスイッチがあります。このハードウェアバイパス ネットワーク モジュールには、組み込みの SFP があります。



- (注) ハードウェアバイパスは脅威防御でのみサポートされますが、これらのモジュールは脅威防御または ASA の非バイパスモードで使用できます。

ハードウェアバイパスは、固定の一連のポートでのみサポートされます。たとえば、ポート 1 はポート 2 と、ポート 3 はポート 4 とペアリングできますが、ポート 1 をポート 4 とペアリングすることはできません。



- (注) アプライアンススイッチを通常の運用からハードウェアバイパスに切り替えたとき、またはハードウェアバイパスから通常の運用に戻したときに、トラフィックが数秒間中断する可能性があります。中断時間の長さに影響を与える可能性があるいくつかの要因があります。たとえば、リンクエラーやデバウンスのタイミングをどのように処理するかなどのリンクパートナーの動作、スパニングツリープロトコルのコンバージェンス、ダイナミックルーティングプロトコルのコンバージェンスなどです。この間は、接続が落ちることがあります。



- (注) ハードウェアバイパス対応とハードウェアバイパス非対応のインターフェイスを組み合わせて搭載しているインラインインターフェイスがある場合、このインラインインターフェイスセットではハードウェアバイパスを有効にすることはできません。インラインセットのすべてのペアが有効なハードウェアバイパスのペアである場合にのみ、インラインインターフェイスセットのハードウェアバイパスを有効にすることができます。



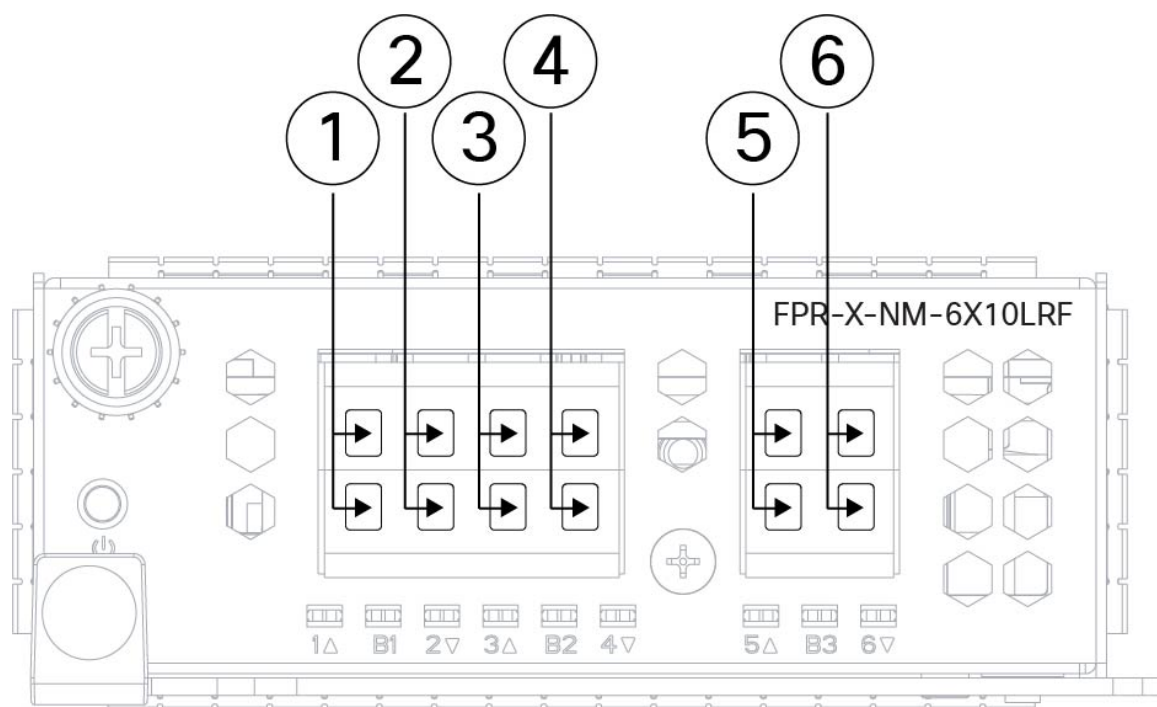
- (注) ネットワークモジュールを同じタイプのネットワークモジュールと交換する場合、ハードウェアとシステムはホットスワップをサポートします。6 ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュールをサポートされている別のネットワークモジュールと交換する場合は、新しいネットワークモジュールが認識されるように、シャーシを再起動する必要があります。ネットワークモジュールを管理するための詳細な手順については、オペレーティングシステムの設定ガイドを参照してください。



- (注) このネットワークモジュールに対応する正しいファームウェアパッケージとソフトウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。ファームウェアパッケージとソフトウェアバージョンを確認する手順については、ソフトウェアのコンフィギュレーションガイドを参照してください。サポート対象の各バージョンについて、オペレーティングシステムとホスティング環境の要件を含めたシスコのソフトウェアとハードウェアの互換性を提供する、『Cisco Secure Firewall Threat Defense Compatibility Guide』と『Cisco Secure Firewall ASA Compatibility』を参照してください。

次の図は、6ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの前面パネルを示しています。

図 13: 6ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュール (FPR-X-NM-6X10SRF、FPR-X-NM-6X10LRF、FPR-X-NM-6X25SRF、および FPR-X-NM-6X25LRF)



<p>1 イーサネット 2/1 または 3/1 (上のポート) イーサネット 2/2 または 3/2 (下のポート) ポート 1 および 2 がペアリングされてハードウェア バイパス ペアを形成します。</p>	<p>2 イーサネット 2/3 または 3/3 (上のポート) イーサネット 2/4 または 3/4 (下のポート) ポート 3 および 4 がペアリングされてハードウェア バイパス ペアを形成します。</p>
<p>3 イーサネット 2/5 または 3/5 (上のポート) イーサネット 2/6 または 3/6 (下のポート) ポート 5 および 6 がペアリングされてハードウェア バイパス ペアを形成します。</p>	<p>4 イーサネット 2/7 または 3/7 (上のポート) イーサネット 2/8 または 3/8 (下のポート) ポート 7 および 8 がペアリングされてハードウェア バイパス ペアを形成します。</p>

5	イーサネット 2/9 または 3/9 (上のポート) イーサネット 2/10 または 3/10 (下のポート) ポート 9 および 10 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。	6	イーサネット 2/11 または 3/11 (上のポート) イーサネット 2/12 または 3/12 (下のポート) ポート 11 および 12 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。
7	B1 から B3 までのバイパス LED: <ul style="list-style-type: none">• 消灯: バイパスモードが無効になっています。• 緑: ポートはスタンバイモードです。• オレンジ (点滅): ポートがハードウェアバイパスモード (障害イベント)。	8	非脱落型ネジ
9	電源 LED	10	ハンドルエジェクタ
11	6つのネットワークアクティビティ LED: <ul style="list-style-type: none">• オレンジ: 接続なし、ポートが未使用、リンクなし、またはネットワーク障害。• 緑: リンクアップ、ネットワークアクティビティなし。• 緑 (点滅): ネットワークアクティビティ。	—	

詳細情報

- 1 Gb ネットワークモジュールの説明については、[ハードウェアバイパス対応 8ポート 1000Base-T ネットワークモジュール \(27 ページ\)](#) を参照してください。
- 1/10/25 Gb ネットワークモジュールの説明については、「[8ポート 1/10/25 Gb ネットワークモジュール \(18 ページ\)](#)」を参照してください。
- 40 Gb ネットワークモジュールの説明については、[4ポート 40 Gb ネットワークモジュール \(20 ページ\)](#) を参照してください。
- ネットワークモジュールの取り外しと交換の手順については、[ネットワークモジュールの取り付け、取り外し、交換](#)を参照してください。

電源モジュール

Secure Firewall 4200 では、2つの AC 電源モジュールがサポートされているため、デュアル電源による冗長化機能を使用できます。電源モジュールには、シャーシの背面に向かって左から右に番号が付けられています（PSU-1 および PSU-2）。

電源モジュールは、ホットスワップ対応です。



(注) 電源コードを取り外してシャーシへの電力供給を遮断した後は、少なくとも 10 秒間待機してから電源を再投入してください。待機電力を含め、システムの電源を 10 秒間オフにしておく必要があります。



注目 1つの電源モジュールが常にアクティブであることを確認してください。

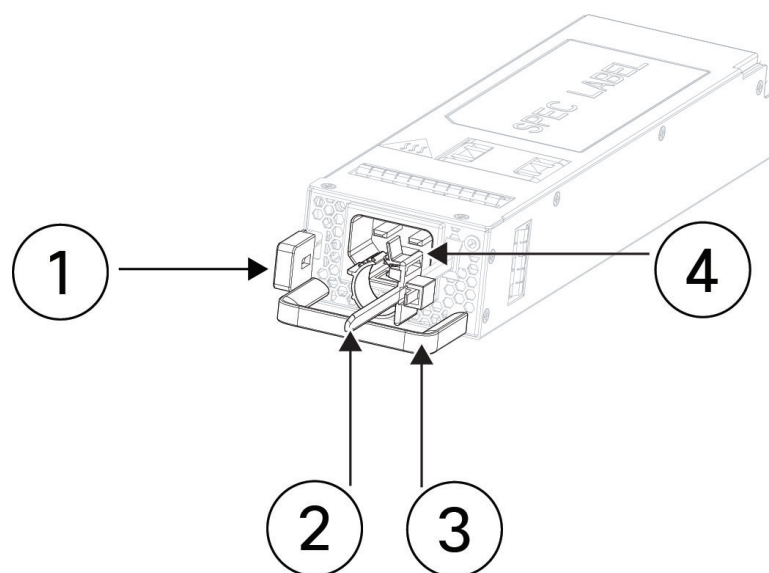
AC 電源装置

デュアル電源は、入力電圧範囲全体で最大 1900 W の電力を供給できます。両方の電源モジュールを接続して同時に動作させると、負荷が共有されます。



(注) システムが 1つの電源モジュールの容量以上を消費することはないため、2つの電源モジュールが設置されている場合は常に完全冗長モードで動作します。

図 14: 電源モジュール



1	リリース タブ	2	コード保持メカニズム
3	ハンドル	4	電源コードコネクタ

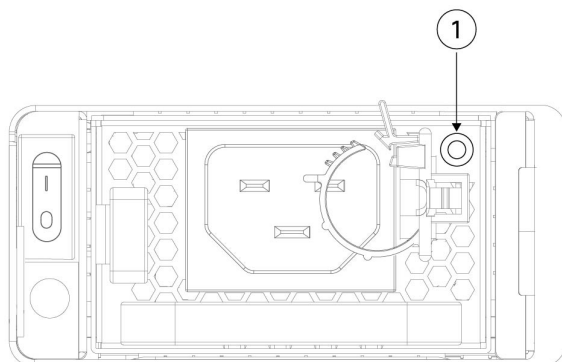
表 2: AC 電源モジュールのハードウェア仕様

仕様	4215	4225	4245
寸法	1.575 X 2.657 X 9.92 インチ (40.0 X 67.5 X 252 mm)		
ホットスワップ対応	対応		
冗長性	並列で最大 1+1		
入力電圧	100 ~ 120 VAC (低回線) 200 ~ 240 VAC (高回線)	200 ~ 240 VAC (ハイライン) のみ	
入力電流 (最大)	100 VAC または 200 VAC で 14 A		
入力電圧周波数	50 ~ 60 Hz (公称)		
電流での出力主電圧	100 A で 12 V +/- 5% (低回線) 158 A で 12 V +/- 5% (高回線)		
電流での出力スタンバイ電圧	2.5 A で 12 V		
出力電力	1200 W (低回線) 1900 W (高回線)		
エネルギー効率	> 90% (プラチナ)		
温度 (動作時)	6000 フィート (1828.8 m) での 100% 負荷: 23 ~ 113 °F (-5 ~ 45 °C) 10000 フィート (3000 m) での 100% 負荷: 23 ~ 95 °F (-5 ~ 35 °C)		
温度 (非動作時)	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158°F)		
高度 (非動作時)	-1000 ~ 40000 フィート (-305 ~ 12200 m)		
湿度 (動作時および非動作時)	5 ~ 90% (結露しないこと)		

電源モジュールの LED

次の図は、AC 電源モジュールの二色の電源 LED を示しています。

図 15:電源モジュールの LED



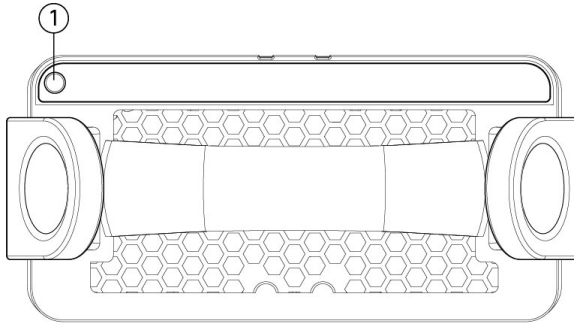
1	<p>電源 LED</p> <ul style="list-style-type: none"> • アクティブモード：緑 • スタンバイモード：緑の点滅 • 起動ローディングプロセス：緑の点滅 • AC 電源は供給されていないが、システム内の他の電源モジュールは動作している：オレンジ • ファン障害：オレンジ • 入力電源なし：オフ
----------	--

デュアルファンモジュール

Cisco Secure Firewall 4200 には、3つのデュアルファンモジュールがあります。モジュールごとに2つのファンがあり、各ファンにはデュアルローターがあります。1つのファンが故障すると、他のデュアルファンモジュールが最大速度で回転するため、システムは引き続き機能します。デュアルファンモジュールはホットスワップ可能で、シャーシの背面に取り付けられています。

次の図は、ファンモジュールのファン LED の位置を示しています。

図 16: ファン LED



1	2 色の LED
---	----------

ファンモジュールは、ファンの左上に1つの2色LEDを備えています。

- 消灯：電源が入っていないか、システムの電源が投入されています。
- 緑：ファンは正常に動作しています。電源をオンにした後LEDステータスが緑に変わるまで1分程度かかることがあります。
- オレンジの点滅：1つ以上のファンローターRPMが正常ではありません。即時対応が必要です。
- オレンジ：1つ以上のファンローターに障害が発生しています。システムは引き続き正常に動作できますが、ファンの点検が必要です。

詳細情報

- Secure Firewall 4200 ファンに関連するPIDのリストについては、「[製品ID番号 \(44 ページ\)](#)」を参照してください。
- デュアルファンモジュールの取り外しと交換の手順については、「[デュアルファンモジュールの取り外しと交換](#)」を参照してください。

SSD

Cisco Secure Firewall 4200 には2つのSSDスロットがあり、それぞれが1つのNVMe 1.8 TB SSDを保持します。デフォルトでは、Cisco Secure Firewall 4200 は、スロット1とスロット2に2つの1.8 TB SSDが取り付けられた状態で出荷されます。ソフトウェアRAID1は構成済みの状態で出荷されます。

ホットスワップはサポートされていません。シャーシの電源を切らずにSSDをスワップできます。ただし、SSDをホットスワップする前に、**raid remove-secure local-disk 1|2** コマンドを発行してSSD削除の準備をする必要があります。このコマンドは、SSD上のデータを保持します。SSDを取り外して交換した後は、**raid add local-disk 1|2** コマンドを使用して、RAID1構成に再度追加する必要があります。SSDを安全に取り外す手順については、「[Cisco Secure Firewall 3100/4200 でのSSDのホットスワップ](#)」を参照してください。



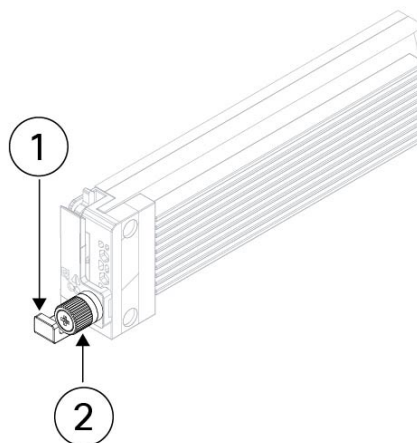
注意 **raid remove-secure local disk** コマンドは、指定した SSD データを安全に消去します。



注意 異なるプラットフォーム間で SSD を交換することはできません。たとえば、4200 シリーズモデルで 3100 シリーズの SSD を使用することはできません。

SSD ドライブ識別子は、disk0: および disk1: です。

図 17: SSD

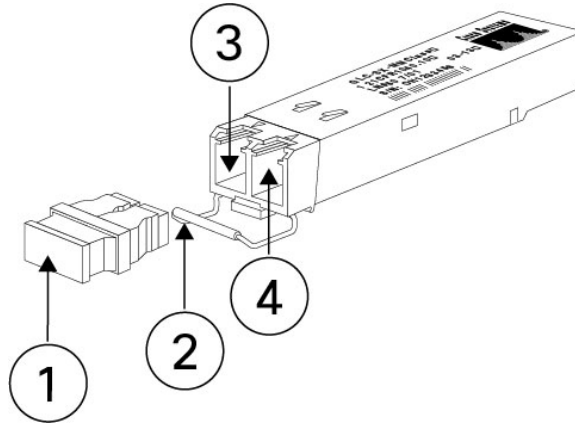


1	SSD リリースタブ	非脱落型ネジ
---	------------	--------

サポート対象の SFP/SFP+/QSFP+ トランシーバ

SFP/SFP+/QSFP+ トランシーバは、同じ物理パッケージ内にトランスミッタとレシーバを備えた双方向機器です。この機器はホットスワップ可能な光または電気（銅線）インターフェイスであり、固定ポートとネットワーク モジュール ポートの SFP/SFP+/QSFP ポートに装着され、イーサネット接続を提供します。

図 18: SFP トランシーバ



1	ダスト プラグ	2	ベイル クラスプ
3	受信光ボア	4	送信光ボア

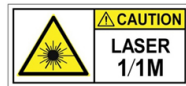
安全上の警告

次の警告を記録しておいてください。



警告 ステートメント 1055 - クラス I およびクラス 1M レーザーまたはその一方

目に見えないレーザー放射があります。望遠鏡を使用しているユーザに光を当てないでください。これは、クラス 1/1M のレーザー製品に適用されます。



警告 ステートメント 1056 - 未終端の光ファイバ ケーブル

未終端の光ファイバの末端またはコネクタから、目に見えないレーザー光が放射されている可能性があります。光学機器で直接見ないでください。ある種の光学機器（ルーペ、拡大鏡、顕微鏡など）を使用し、100 mm 以内の距離でレーザー出力を見ると、目を傷めるおそれがあります。



警告 ステートメント 1057 - 危険性のある放射

このマニュアルで指定されている管理、調整、または実行手順以外の操作を行った場合、危険な放射線に被曝する可能性があります。



警告 トランシーバを取り付ける際には、適切な ESD 手順に従ってください。背面の端子には触れないようにしてください。また、端子とポートは、ほこりや汚れが付いていない状態に維持する必要があります。未使用のトランシーバは、出荷時の ESD パッケージに保管してください。



注意 シスコ以外の SFP は使用できますが、シスコではテストや検証が行われていないため、使用することは推奨されていません。Cisco TAC は、テストされていないサードパーティ製の SFP トランシーバを使用したことに起因する相互運用性の問題についてはサポートを拒否することがあります。

次の表に、すべての 4200 モデルの固定ポートと、FPR4K-XNM-8X10G および FPR4K-XNM-8X25G ネットワークモジュールでサポートされるトランシーバを示します。

表 3: サポートされている 1 Gb SFP トランシーバ

オプティクスのタイプ	PID	説明
1G、1000Base-T	GLC-TE	1 Gb 銅線 SFP バージョン
1G マルチモード	GLC-SX-MMD	850 nm
1G シングルモード	GLC-LH-SMD	1,310 nm
1G SM (拡張)	GLC-EX-SMD	40 km
1G SM	GLC-ZX-SMD	80 km

次の表に、すべての 4200 モデルの固定ポートと、FPR4K-XNM-8X10G および FPR4K-XNM-8X25G ネットワークモジュールでサポートされるトランシーバを示します。

表 4: サポートされている 10 Gb SFP トランシーバ

オプティクスのタイプ	PID	説明
10G-SR	SFP-10G-SR	—
10G-SR	SFP-10G-SR-S	イーサネットのみ
10G-LR	SFP-10G-LR	—
10G-LR	SFP-10G-LR-S	イーサネットのみ
10G-ER	SFP-10G-ER-S	—
10G-ER	SFP-10G-ER-S	イーサネットのみ
10G-ZR	SFP-10G-ZR	—

オプティクスのタイプ	PID	説明
10G-ZR	SFP-10G-ZR-S	—
10G DAC 銅線	SFP-H10GB-CUxM	長さ 1、1.5、2、2.5、3、4、5 m
10G DAC CU アクティブ	SFP-H10GB-ACUxM	長さ 7、10 m
10G AOC	SFP-10G-AOCxM	長さ 1、2、3、5、7、10 m

次の表に、すべての 4200 モデルの固定ポートと FPR4K-X-NM-8X25G ネットワークモジュールでサポートされる トランシーバを示します。

表 5: サポートされている 25 Gb SFP トランシーバ

オプティクスのタイプ	PID	説明
25G-SR	SFP-25G-SR-S	—
25G-CSR	SFP-10/25G-CSR-S	デュアルレート、到達距離を延長可能
25G-LR	SFP-10/25G-LR-S	デュアルレート
25G DAC 銅線	SFP-H25G-CUxM	長さ 1、1.5、2、2.5、3、4、5 m
25G AOC	SFP-25G-AOCxM	長さ 1、2、3、4、5、7、10 m

次の表に、FPR4K-X-NM-4X40G、FPR4K-X-NM-2X100G、および FPR4K-X-NM-4X2000G ネットワークモジュールでサポートされる トランシーバを示します。

表 6: FPR4K-X-NM-4X40G、FPR4K-X-NM-2X100G、および FPR4K-X-NM-4X200G でサポートされる 40 Gb SFP トランシーバ

オプティクスのタイプ	PID	説明
40G-SR4	QSFP-40G-SR4	—
40G-SR4-S	QSFP-40G-SR4-S	イーサネットのみ
40G-CSR4	QSFP-40G-CSR4	OM3 使用時 300 m
40G-SR-BD	QSFP-40G-SR-BD	LC コネクタ
40G-LR4-S	QSFP-40G-LR4-S	イーサネットのみ
40G-LR4	QSFP-40G-LR4	イーサネットと OTU3
40G-LR4L	WSP-Q40GLR4L	LR4 Lite 最大 2 km

オプティクスのタイプ	PID	説明
40G-CU	Cisco QSFP-H40G-CUxM	QSFP から QSFP への直接接続銅ケーブル（パッシブ）、長さ 1、3、5 m
40G-CU-breakout	QSFP-4SFP10G-CUxM	QSFP+ から 4xSFP への直接接続銅ケーブル、長さ 1、2、3、4、5 m
40G-CU-A	Cisco QSFP-H40G-ACUxM	QSFP から QSFP への直接接続銅ケーブル（アクティブ）、長さ 7、10 m
40G-CU-A-breakout	Cisco QSFP-4X10G-ACUxM	QSFP から QSFP への直接接続銅ケーブル（アクティブ）、長さ 7、10 m
40G-AOC	QSFP-H40G-AOCxM	QSFP から QSFP へのアクティブ光ケーブル、長さ 1、2、3、5、7、10、15、30 m

次の表に、FPR4K-X-NM-2X100G および FPR4K-X-NM-4X2000G ネットワークモジュールでサポートされるトランシーバを示します。

表 7: FPR4K-X-NM-2X100G および FPR4K-X-NM-4X200G でサポートされる 100 Gb QSFP トランシーバ

オプティクスのタイプ	PID	説明
100G-SR4	QSFP-100G-SR4-S	100GBASE SR4 QSFP、MPO、100 m（OM4 MMF 使用）
100G-LR4	QSFP-100G-LR4-S	100GBASE LR4 QSFP、LC、10 km（SMF 使用）
40/100G	QSFP-40/100G-SRBD	100 m OM4、LC コネクタ
100G-AOC	QSFP-100G-AOCxM	最大 30 m のマルチモード（直接接続）。長さ 1、2、3、5、7、10、15、20、25、30 m
100G-CR4	QSFP-100G-CUxM	最大 5 m の 100G 銅線（直接接続）、長さ 1、2、3、5 m
100G-CR4 ブレークアウト	QSFP-4SFP25G-CUxM	100G 銅線ブレークアウト。長さ 1、2、3、5 m

オプティクスのタイプ	PID	説明
100G-FR	QSFP-100G-FR-S	100GBASE FR QSFP トランシーバ、2 km (SMF 使用)、LC コネクタ
100G-DR	QSFP-100G-DR-S	100GBASE DR QSFP トランシーバ、500m (SMF 使用)、LC コネクタ

ハードウェア仕様

次の表には、Secure Firewall 4200 のハードウェア仕様が含まれています。

表 8 : Cisco Secure Firewall 4200 のハードウェア仕様

仕様	4215	4225	4245
シャーシの寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	1.73 X 16.89 X 32.0 インチ (4.39 X 42.9 X 81.28 cm)		
ネットワークモジュールの寸法 (H x W x D)	1.41 X 3.66 X 9.94 インチ (3.58 X 9.3 X 25.25 cm)		
シャーシの重量 (2つの電源、2つのネットワークモジュール、3つのファンモジュール)	43 ポンド (19.5 kg)	43 ポンド (19.5 kg)	46 ポンド (20.8 kg)
シャーシの重量 (電源なし、ネットワークモジュールなし、ファンモジュールなし)	33 ポンド (15 kg)	33 ポンド (15 kg)	36 ポンド (16.3 kg)
システム入力電源	770 W	870 W	1380 W
温度	動作 : 32 ~ 104°F (-0 ~ 40°C) 非動作時 : -40 ~ 65°C (-40 ~ 149°F) (最大高度は 40,000 フィート)		
湿度	動作時 : 5 ~ 90 % (結露しないこと) 非動作時 : 5 ~ 90% (結露しないこと)		

仕様	4215	4225	4245
高度	動作時：0～最大 10,000 フィート（0～1829 m） 非動作時：最大 40,000 フィート（12,192 m）		
音圧	78 dBA 以下（通常） 4 dBA 以下（最大）		
音量	87 dB 以下（通常） 92 dB 以下（最大）		

製品 ID 番号

次の表に、Secure Firewall 4200 に関連付けられた製品 ID（PID）を示します。表にあるすべての PID は現場交換可能です。いずれかのコンポーネントの返品許可（RMA）を取得する必要がある場合は、[シスコ返品ポータル](#)で詳細を確認してください。



- (注) Secure Firewall 4200 の PID のリストを表示するには、『[Cisco Firepower Threat Defense Command Reference](#)』または『[Cisco ASA Series Command Reference](#)』の **show inventory** コマンドを参照してください。

表 9: Secure Firewall 4200 PID

PID	説明
シャーシ	
FPR4215-ASA-K9	Cisco Secure Firewall 4215 ASA シャーシ 1 RU
FPR4225-ASA-K9	Cisco Secure Firewall 4225 ASA シャーシ 1 RU
FPR4245-ASA-K9	Cisco Secure Firewall 4245 ASA シャーシ 1 RU
FPR4215-NGFW-K9	Cisco Secure Firewall 4215 □次世代ファイアウォールシャーシ 1 RU
FPR4225-NGFW-K9	Cisco Secure Firewall 4225 次世代ファイアウォールシャーシ 1 RU
FPR4245-NGFW-K9	Cisco Secure Firewall 4245 □次世代ファイアウォールシャーシ 1 RU
[アクセサリ (Accessories)]	

PID	説明
FPR4200-ACC-KIT=	アクセサリキット (スペア)
FPR4200-PWR-AC	AC 電源装置
FPR4200-PWR-AC=	AC 電源 (予備)
FPR4200-PSU-BLANK	電源ブランク スロット カバー
FPR4200-PSU-BLANK=	電源ブランク スロット カバー (予備)
FPR4200-SSD1800	1800 GB SSD
FPR4200-SSD1800=	1800GB SSD (予備)
FPR4200-FAN	デュアルファンモジュール
FPR4200-FAN=	デュアルファンモジュール (スペア)
FPR4200-SLD-RAILS	スライド レール キット
FPR4200-SLD-RAILS=	スライド レール キット (予備)
FPR4200-CBL-MGMT	ケーブル管理ブラケット
FPR4200-CBL-MGMT=	ケーブル管理ブラケット (予備)
FPR4200-FIPS-KIT	FIPS 不透明シールド。シャーシのシリアル番号をカバーします
FPR4200-FIPS-KIT=	FIPS 不透明シールド。シャーシのシリアル番号をカバーします (予備)
ネットワーク モジュール	
FPR4K-XNM-6X10SRF	6 ポート 10 Gb SFP ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール、SR マルチモード
FPR4K-XNM-6X10SRF=	6 ポート 10 Gb SFP ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール、SR マルチモード (スペア)
FPR4K-XNM-6X10LRF	6 ポート 10 Gb SFP ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール、LR シングルモード
FPR4K-XNM-6X10LRF=	6 ポート 10 Gb SFP ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール、LR シングルモード (スペア)

PID	説明
FPR4K-XNM-6X25SRF	6 ポート 25 Gb SFP ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール、SR マルチモード
FPR4K-XNM-6X25SRF=	6 ポート 25 Gb SFP ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール、SR マルチモード (スペア)
FPR4K-XNM-6X25LRF	6 ポート 25 Gb SFP ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール、LR シングルモード
FPR4K-XNM-6X25LRF=	6 ポート 25 Gb SFP ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール、LR シングルモード (スペア)
FPR4K-XNM-8X1GF	8 ポート 1000Base-10 ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール
FPR4K-XNM-8X1GF=	8 ポート 1000Base-10 ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール (予備)
FPR4K-XNM-8X10G	8 ポート 1/10 Gb SFP+ ネットワークモジュール
FPR4K-XNM-8X10G=	8 ポート 1/10 Gb SFP+ ネットワークモジュール (予備)
FPR4K-XNM-8X25G	8 ポート 1/10/25 Gb SFP ネットワークモジュール
FPR4K-XNM-8X25G=	8 ポート 1/10/25 Gb SFP ネットワークモジュール (予備)
FPR4K-XNM-4X40G	4 ポート 40 Gb QSFP+ ネットワークモジュール
FPR4K-XNM-4X40G=	4 ポート 40 Gb QSFP+ ネットワークモジュール
FPR4K-XNM-2X100G	2 ポート 100 Gb QSFP+
FPR4K-XNM-2X100G=	2 ポート 100 Gb QSFP+ (予備)
FPR4K-XNM-4X200G	4 ポート 40/100/200 Gb QSFP+
FPR4K-XNM-4X200G=	4 ポート 40/100/200 Gb QSFP+ (予備)

PID	説明
FPR4200-NM-BLANK	ネットワーク モジュール ブランク スロット カバー
FPR4200-NM-BLANK=	ネットワーク モジュール ブランク スロット カバー (予備)

電源コードの仕様

各電源装置には個別の電源コードがあります。Secure Firewall との接続には、標準の電源コードまたはジャンパ電源コードを使用できます。ラック用のジャンパ電源コードは、必要に応じて標準の電源コードの代わりに使用できます。

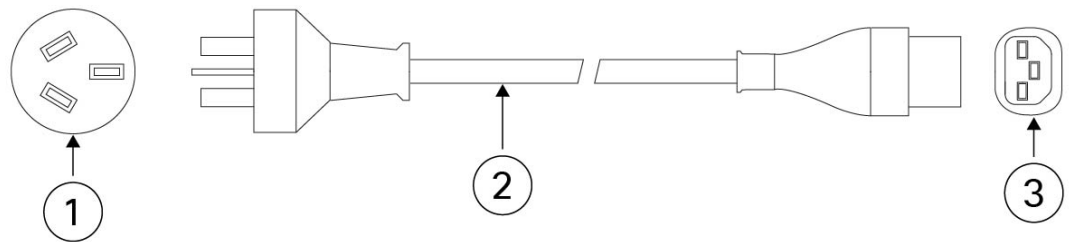
システムのオプションの電源コードを注文しない場合は、ユーザーの責任で製品に適した電源コードを選択します。この製品と互換性がない電源コードを使用すると、電気の安全性に関する危険が生じる可能性があります。アルゼンチン、ブラジル、および日本向けの注文では、システムとともに注文される適切な電源コードが必要です。



- (注) 使用できるのは、Secure 4200 に付属している認定済みの電源コードまたはジャンパ電源コードだけです。

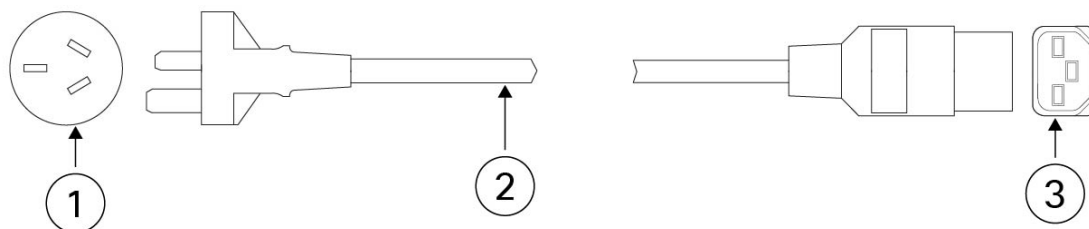
次の電源コードがサポートされています。

図 19: アルゼンチン



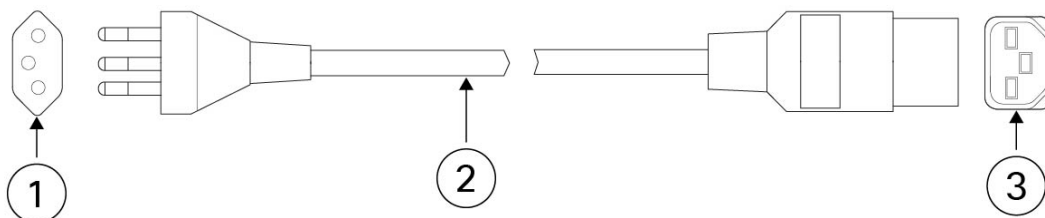
	PID : PWR-CAB-AC-ARG		部品番号 : 37-1711-01
1	プラグ : IRAM 2073	2	コードセット定格 : 20 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21		コード長 : 14 フィート (4.25 m)

図 20: オーストラリア



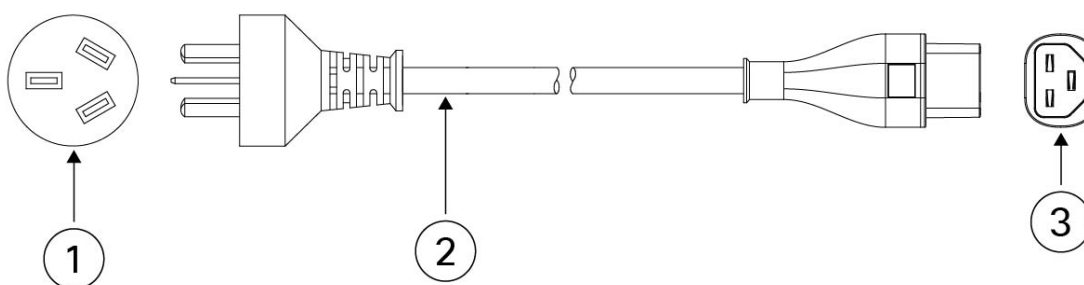
	PID : PWR-CAB-AC-AUS	部品番号 : 72-5201-01
1	プラグ : A.S./NZS 3112	2 コードセット定格 : 15A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 21: ブラジル



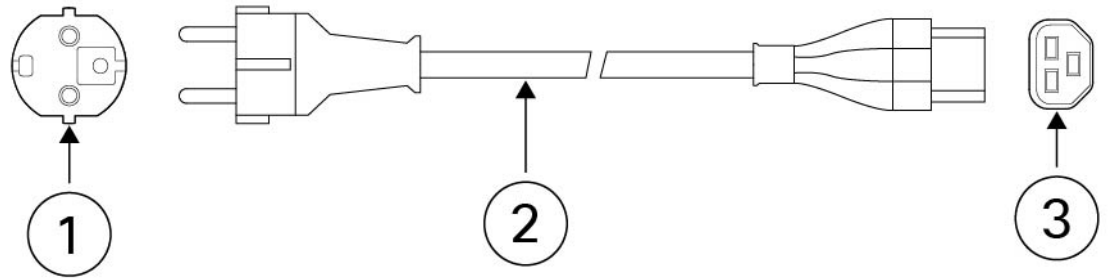
	PID : PWR-CAB-AC-BRA	部品番号 : 72-5208-01
1	プラグ : NBR 14136	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 22: 中国



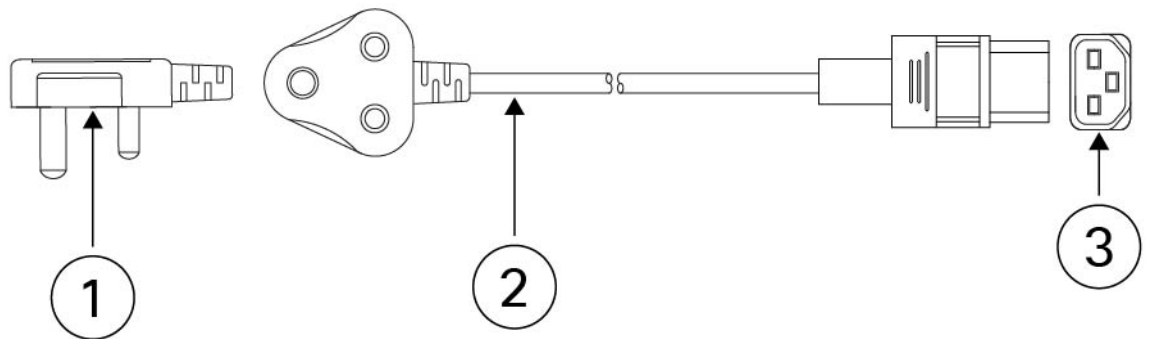
	PID : PWR-CAB-AC-CHN	部品番号 : 72-5207-01
1	プラグ : GB16C	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 23: 欧州



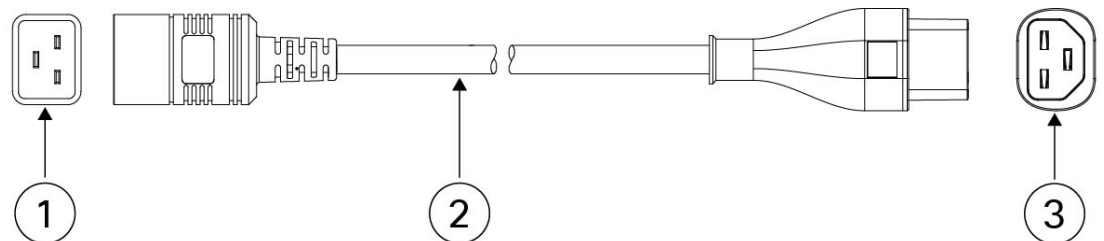
	PID : PWR-CAB-AC-EU	部品番号 : 37-1808-01
1	プラグ : CEE 7/7	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 24: インド



	PID : PWR-CAB-AC-IND	部品番号 : 37-1857-01
1	プラグ : IS 1293	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

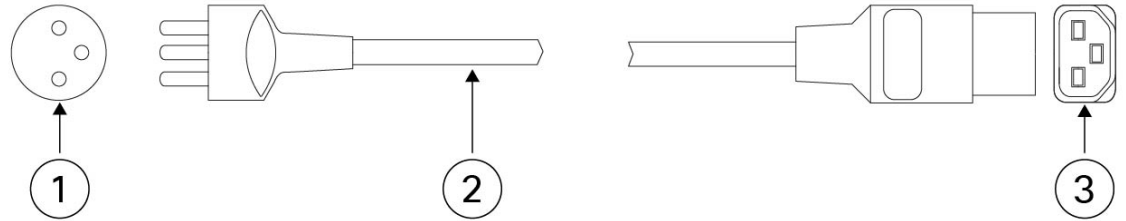
図 25: 国際



	PID : PWR-CAB-AC-BLK	部品番号 : 72-5595-01
1	プラグ : IEC 60320/20	2 コードセット定格 : 20 A、250 V

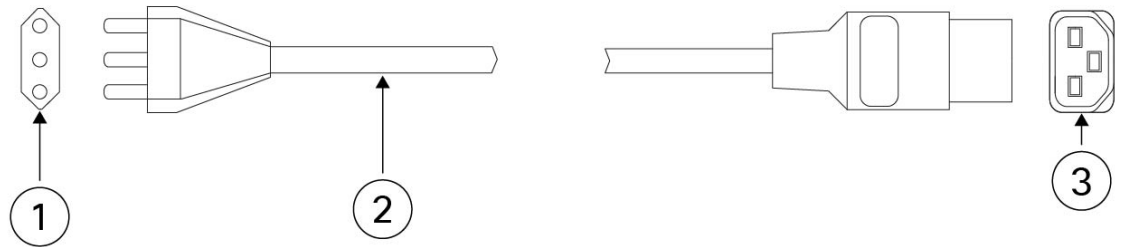
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)
----------	----------------------	------------------------

図 26: イスラエル



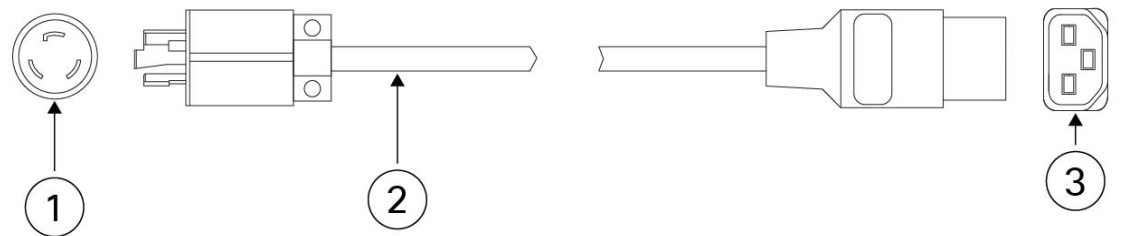
	PID : PWR-CAB-AC-ISRL	部品番号 : 72-5206-01
1	プラグ : SI-32	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 27: イタリア



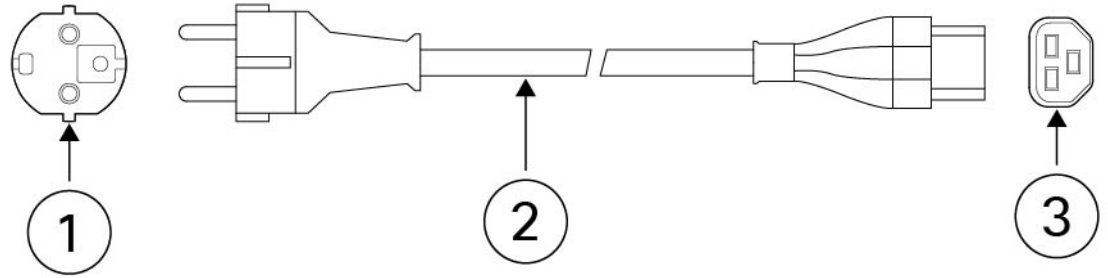
	PID : PWR-CAB-AC-ITA	部品番号 : 72-5203-01
1	プラグ : CEI 23-50	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 28: 日本



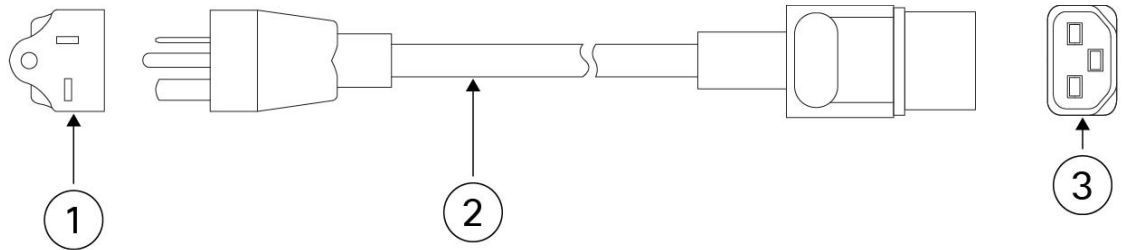
	PID : PWR-CAB-AC-JPN	部品番号 : 72-5210-01
1	プラグ : NEMA L6-20	2 コードセット定格 : 20 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 29: 韓国



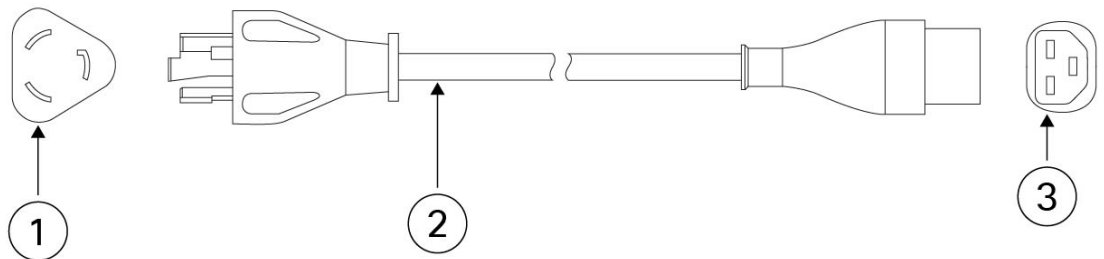
	PID : PWR-CAB-AC-KOR	部品番号 : 37-1808-01
1	プラグ : CEE 7/7	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 30: 北米



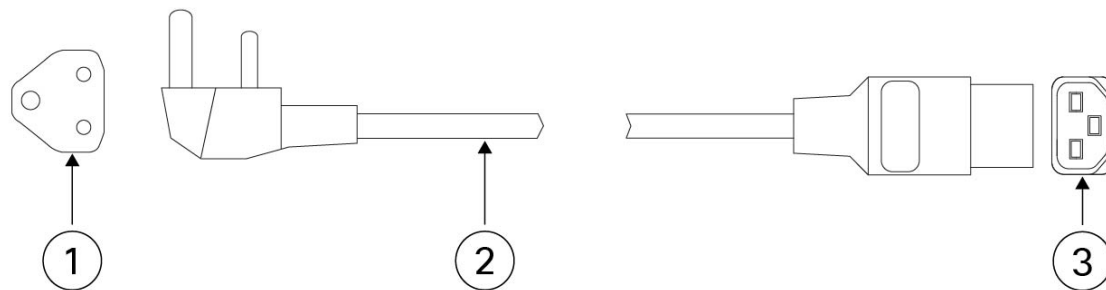
	PID : PWR-CAB-AC-USA520	部品番号 : 37-1849-01
1	プラグ : NEMA 5-20P	2 コードセット定格 : 20 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 31: 北米



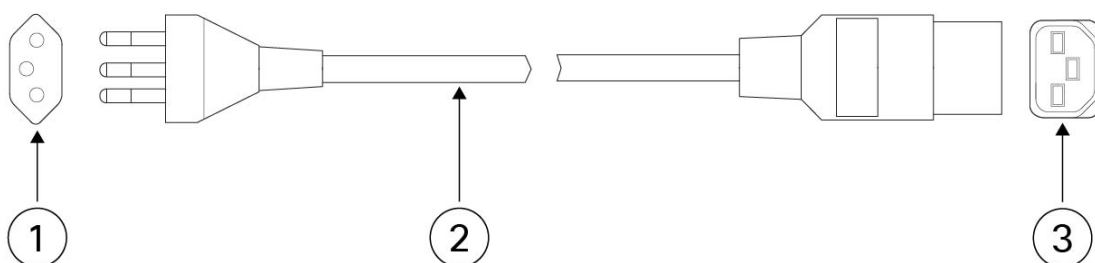
	PID : PWR-CAB-AC-USA	部品番号 : 72-5200-01
1	プラグ : NEMA L6-20P	2 コードセット定格 : 20 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 32: 南アフリカ



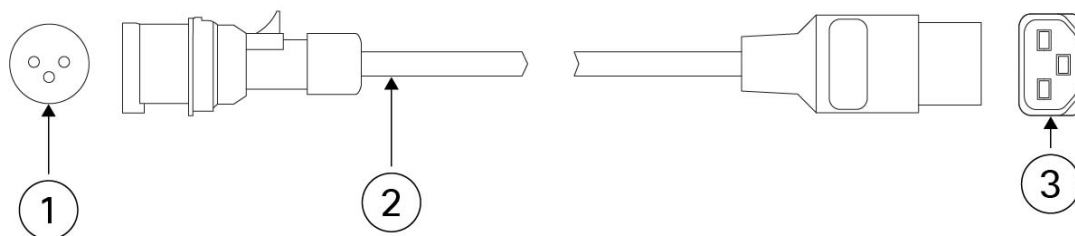
	PID : PWR-CAB-AC-SA	部品番号 : 72-5204-01
1	プラグ : SABS 164	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コード長 : 14 フィート (4.3 m)

図 33: スイス



	PID : PWR-CAB-AC-SUI	部品番号 : 72-5209-01
1	プラグ : SEV 1011	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	コア長 : 14 フィート (4.3 m)

図 34: 英国



	PID : PWR-AC-UK	部品番号 : 72-5205-01
1	プラグ : IEC309	2 コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C21	長さ : 14 フィート (4.3 m)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。